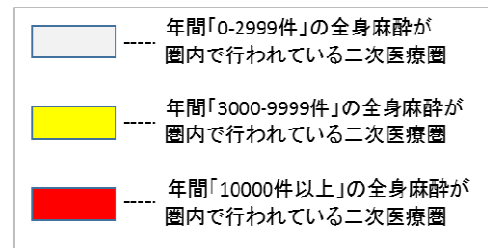
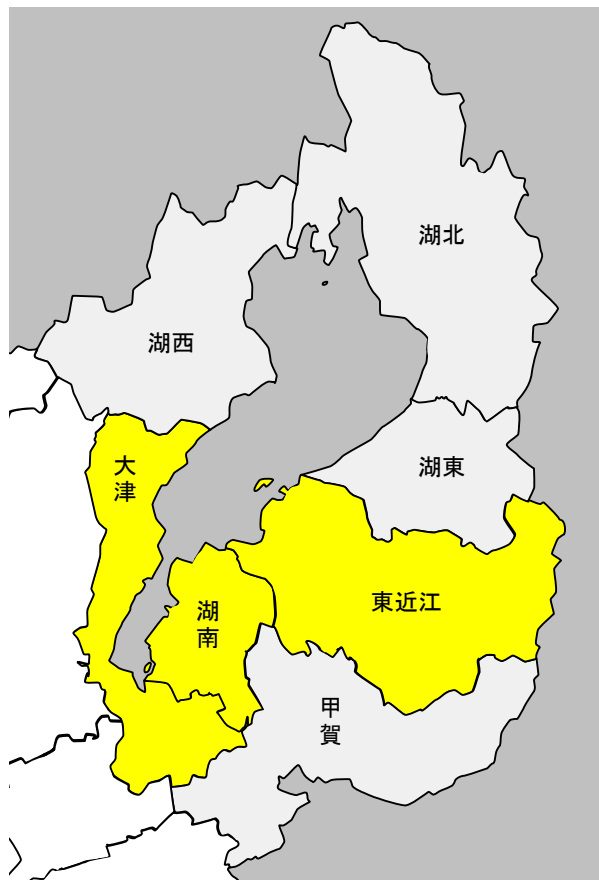


25. 滋賀県



目次

滋賀県	25	-	3
1. 大津医療圏	25	-	9
2. 湖南医療圏	25	-	15
3. 甲賀医療圏	25	-	21
4. 東近江医療圏	25	-	27
5. 湖東医療圏	25	-	33
6. 湖北医療圏	25	-	39
7. 湖西医療圏	25	-	45

滋賀県

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は125,911人(10%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は991人(47%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は221人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は33%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

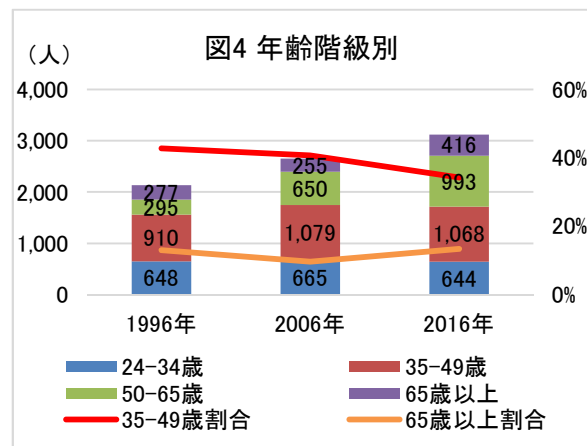
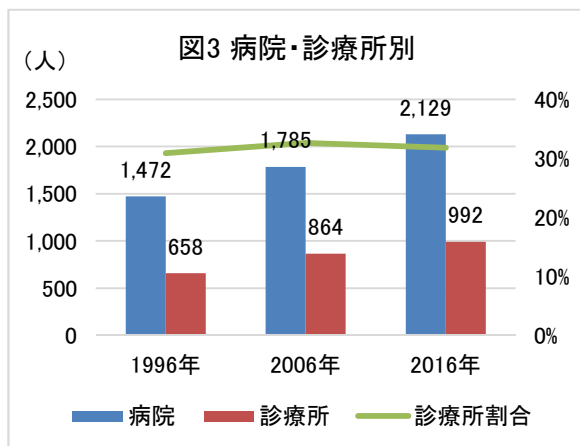
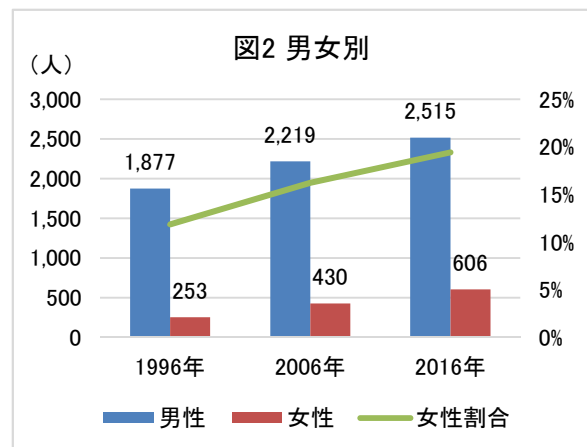
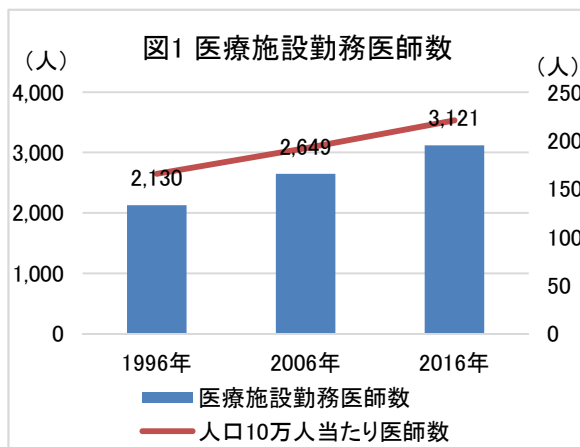
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて638人(34%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に353人(140%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は19%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて657人(45%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に334人(51%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は32%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は158人(17%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて139人(50%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年13%、2016年13%と横ばいである。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

滋賀県

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,287,005	1,380,361	1,412,916	125,911	10%	93,356	7%	32,555	2%	
総医師数	2,242	2,810	3,270	1,028	46%	568	25%	460	16%	
人口10万対	174.2	203.6	231.4	57.2	33%	29.4	17%	27.9	14%	
医療施設勤務医師数	2,130	2,649	3,121	991	47%	519	24%	472	18%	
人口10万対	165.5	191.9	220.9	55.4	33%	26.4	16%	29.0	15%	
男性医師数	1,877	2,219	2,515	638	34%	342	18%	296	13%	
人口10万対	145.8	160.8	178.0	32.2	22%	14.9	10%	17.2	11%	
女性医師数	253	430	606	353	140%	177	70%	176	41%	
人口10万対	19.7	31.2	42.9	23.2	118%	11.5	58%	11.7	38%	
病院勤務医師数	1,472	1,785	2,129	657	45%	313	21%	344	19%	
人口10万対	114.4	129.3	150.7	36.3	32%	14.9	13%	21.4	17%	
診療所勤務医師数	658	864	992	334	51%	206	31%	128	15%	
人口10万対	51.1	62.6	70.2	19.1	37%	11.5	22%	7.6	12%	
医療施設勤務医 平均年齢	44.6	46.0	48.7	4.1	9%	1.4	3%	2.7	6%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	648	665	644	-4	-1%	17	3%	-21	-3%
	35-49歳	910	1,079	1,068	158	17%	169	19%	-11	-1%
	50-64歳	295	650	993	698	237%	355	120%	343	53%
	65歳以上	277	255	416	139	50%	-22	-8%	161	63%
	75歳以上(再掲)	89	112	120	31	35%	23	26%	8	7%
男性	24-34歳	525	461	435	-90	-17%	-64	-12%	-26	-6%
	35-49歳	837	922	805	-32	-4%	85	10%	-117	-13%
	50-64歳	278	603	890	612	220%	325	117%	287	48%
	65歳以上	237	233	385	148	62%	-4	-2%	152	65%
	75歳以上(再掲)	75	96	110	35	47%	21	28%	14	15%
女性	24-34歳	123	204	209	86	70%	81	66%	5	2%
	35-49歳	73	157	263	190	260%	84	115%	106	68%
	50-64歳	17	47	103	86	506%	30	176%	56	119%
	65歳以上	40	22	31	-9	-23%	-18	-45%	9	41%
	75歳以上(再掲)	14	16	10	-4	-29%	2	14%	-6	-38%
病院	24-34歳	628	646	625	-3	0%	18	3%	-21	-3%
	35-49歳	662	799	870	208	31%	137	21%	71	9%
	50-64歳	134	285	520	386	288%	151	113%	235	82%
	65歳以上	48	55	114	66	138%	7	15%	59	107%
	75歳以上(再掲)	13	19	20	7	54%	6	46%	1	5%
診療所	24-34歳	20	19	19	-1	-5%	-1	-5%	0	0%
	35-49歳	248	280	198	-50	-20%	32	13%	-82	-29%
	50-64歳	161	365	473	312	194%	204	127%	108	30%
	65歳以上	229	200	302	73	32%	-29	-13%	102	51%
	75歳以上(再掲)	76	93	100	24	32%	17	22%	7	8%
	85歳以上(再掲)	6	16	24	18	300%	10	167%	8	50%

滋賀県

＜医師数の推移＞

滋賀県において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、精神科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科はない。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児外科、心臓血管外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、リハビリテーション科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	2,130	165.5	48	2,649	191.9	48	3,121	220.9	48	991	47%	55.4	33%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	872	67.8	48	981	71.1	47	1,141	80.8	47	269	31%	13.0	19%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	166	12.9	54	197	14.3	56	224	15.9	55	58	35%	3.0	23%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	94	7.3	48	103	7.5	45	128	9.1	44	34	36%	1.8	24%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	224	17.4	46	219	15.9	47	246	17.4	48	22	10%	0.0	0%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	2	0.2	46	5	0.4	47	7	0.5	48	5	250%	0.3	219%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	19	1.5	49	25	1.8	49	33	2.3	49	14	74%	0.9	58%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	57	4.4	50	68	4.9	50	69	4.9	47	12	21%	0.5	10%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	171	13.3	50	203	14.7	50	212	15.0	47	41	24%	1.7	13%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	7	0.5	46	21	1.5	50	22	1.6	47	15	214%	1.0	186%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	51	4.0	46	63	4.6	45	78	5.5	45	27	53%	1.6	39%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	93	7.2	47	126	9.1	49	130	9.2	47	37	40%	2.0	27%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	73	5.7	46	83	6.0	47	98	6.9	49	25	34%	1.3	22%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	49	3.8	49	60	4.3	48	78	5.5	50	29	59%	1.7	45%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	99	7.7	45	89	6.4	43	132	9.3	48	33	33%	1.7	21%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	1	0.1	41	20	1.4	50	28	2.0	50	27	2700%	1.9	2450%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	61	4.7	55	68	4.9	54	84	5.9	52	23	38%	1.2	25%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	51	4.0	50	64	4.6	49	93	6.6	49	42	82%	2.6	66%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				21	1.5	51	38	2.7	51	17	81%	1.2	77%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				154	11.2	50	199	14.1	51	199	29%	2.9	26%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	40	3.1	47	79	5.7	51	81	5.7	47	41	103%	2.6	84%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

滋賀県

< 医師将来推計 >

2016年から2036年にかけて、総人口は67,632人(-5%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は698人(22%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は284人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は29%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

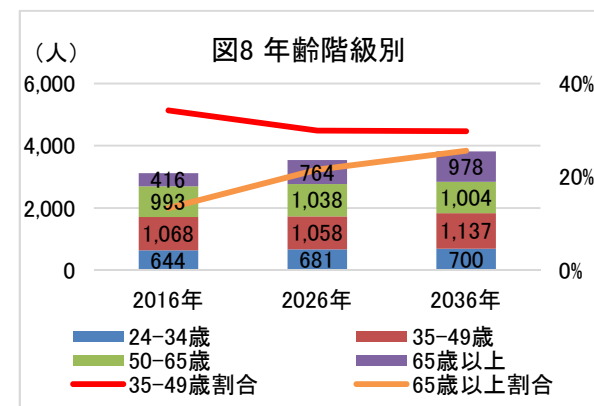
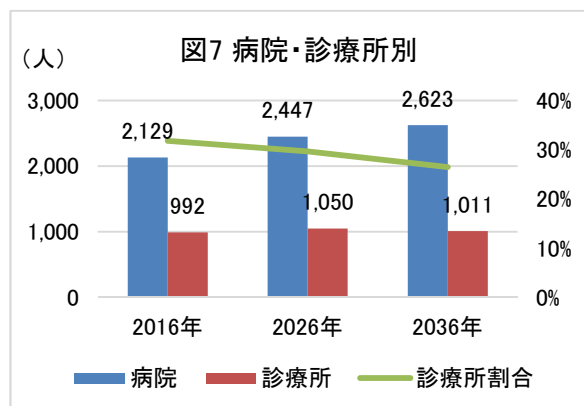
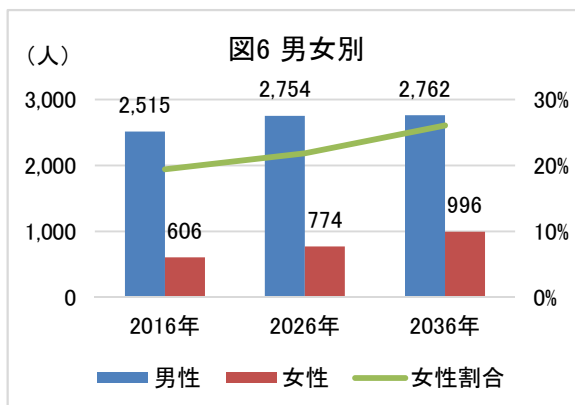
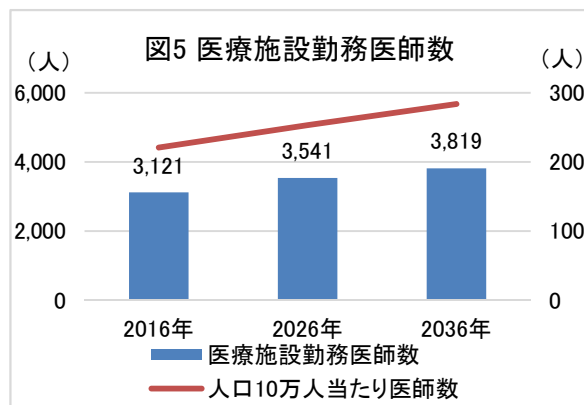
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて247人(10%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に390人(64%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は26%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて494人(23%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に19人(2%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は26%と、全国平均(26%)と同程度である。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は69人(6%)増え、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて562人(135%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年13%、2036年26%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



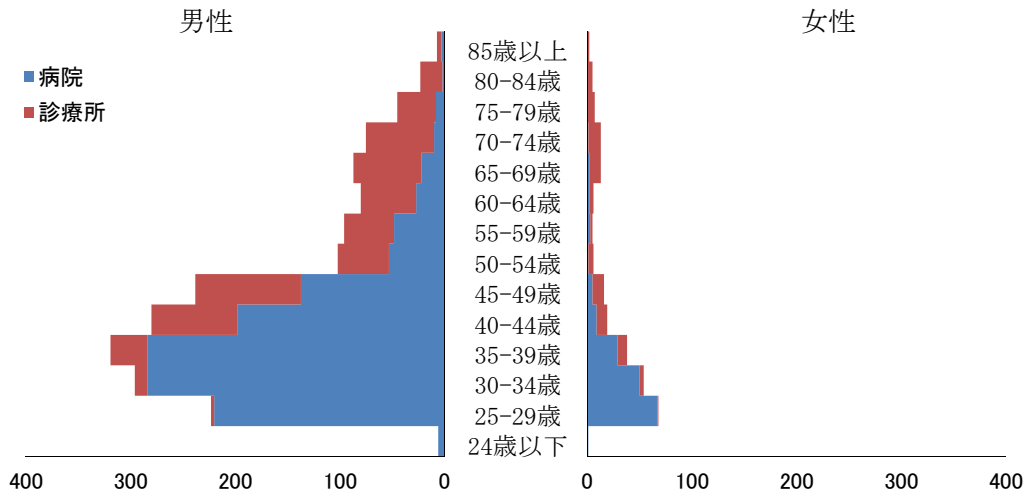
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

滋賀県

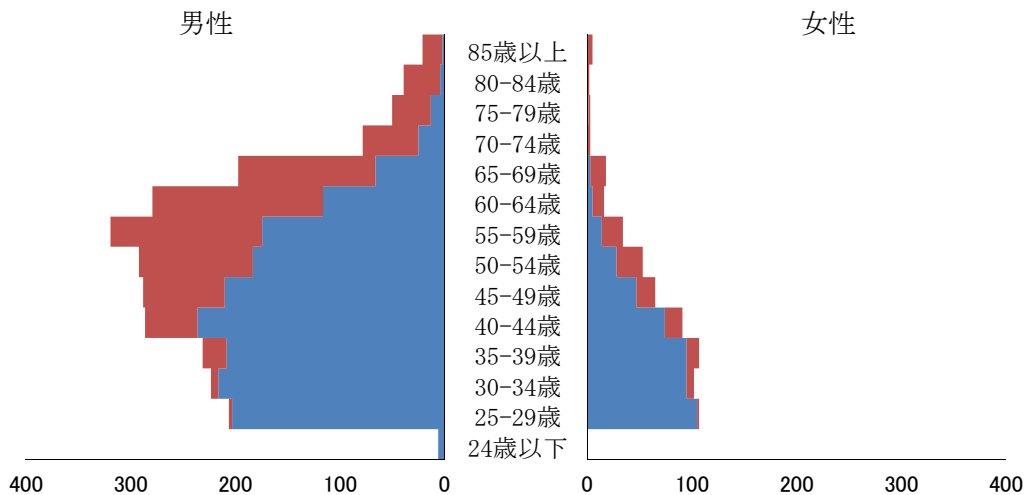
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

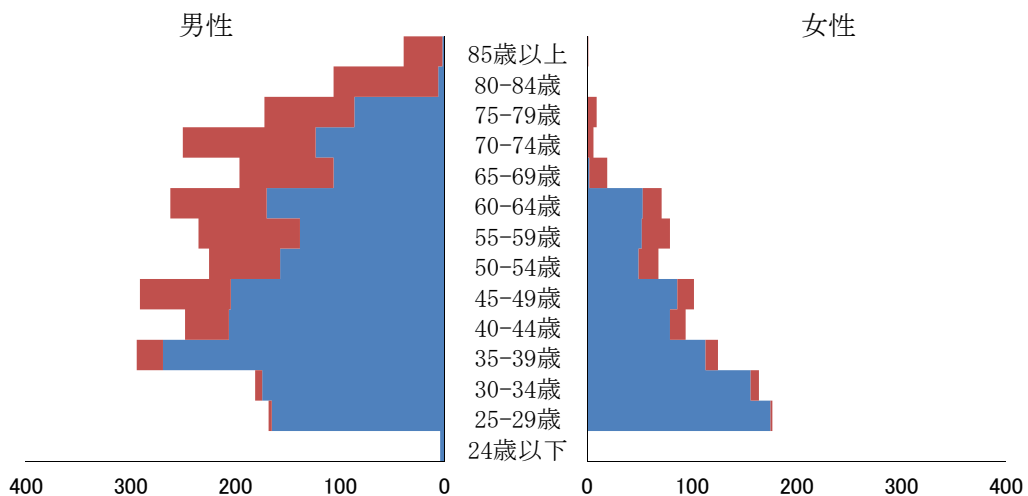
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

滋賀県

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,412,916	1,398,322	1,345,284	-67,632	-5%	-14,594	-1%	-53,038	-4%	
医療施設勤務医師数	3,121	3,541	3,819	698	22%	420	13%	278	8%	
人口10万対	220.9	253.2	283.9	63.0	29%	32.3	15%	30.6	12%	
男性医師数	2,515	2,754	2,762	247	10%	239	10%	8	0%	
人口10万対	178.0	197.0	205.3	27.3	15%	18.9	11%	8.4	4%	
女性医師数	606	774	996	390	64%	168	28%	222	29%	
人口10万対	42.9	55.4	74.0	31.1	73%	12.5	29%	18.7	34%	
病院勤務医師数	2,129	2,447	2,623	494	23%	318	15%	176	7%	
人口10万対	150.7	175.0	195.0	44.3	29%	24.3	16%	20.0	11%	
診療所勤務医師数	992	1,050	1,011	19	2%	58	6%	-39	-4%	
人口10万対	70.2	75.1	75.2	4.9	7%	4.9	7%	0.1	0%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	644	681	700	56	9%	37	6%	19	3%
	35-49歳	1,068	1,058	1,137	69	6%	-10	-1%	79	7%
	50-64歳	993	1,038	1,004	11	1%	45	5%	-34	-3%
	65歳以上	416	764	978	562	135%	348	84%	214	28%
	75歳以上(再掲)	120	222	413	293	244%	102	85%	191	86%
男性	24-34歳	435	460	354	-81	-19%	25	6%	-106	-23%
	35-49歳	805	746	824	19	2%	-59	-7%	78	10%
	50-64歳	890	838	726	-164	-18%	-52	-6%	-112	-13%
	65歳以上	385	710	858	473	123%	325	84%	148	21%
	75歳以上(再掲)	110	203	379	269	245%	93	85%	176	87%
女性	24-34歳	209	219	341	132	63%	10	5%	122	56%
	35-49歳	263	324	333	70	27%	61	23%	9	3%
	50-64歳	103	188	263	160	155%	85	83%	75	40%
	65歳以上	31	43	59	28	90%	12	39%	16	37%
	75歳以上(再掲)	10	15	10	0	0%	5	50%	-5	-33%
病院	24-34歳	625	660	678	53	8%	35	6%	18	3%
	35-49歳	870	871	933	63	7%	1	0%	62	7%
	50-64歳	520	642	641	121	23%	122	23%	-1	0%
	65歳以上	114	274	371	257	225%	160	140%	97	35%
	75歳以上(再掲)	20	62	104	84	420%	42	210%	42	68%
診療所	24-34歳	19	19	19	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	198	181	186	-12	-6%	-17	-9%	5	3%
	50-64歳	473	358	301	-172	-36%	-115	-24%	-57	-16%
	65歳以上	302	492	505	203	67%	190	63%	13	3%
	75歳以上(再掲)	100	160	250	150	150%	60	60%	90	56%
	85歳以上(再掲)	24	29	43	19	79%	5	21%	14	48%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

大津医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は45,399人(15%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は356人(41%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は357人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は23%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

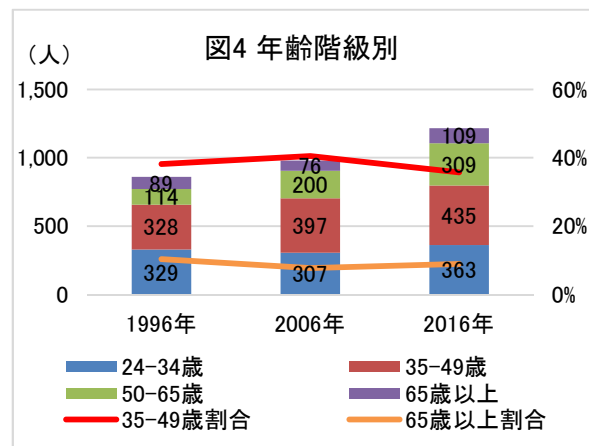
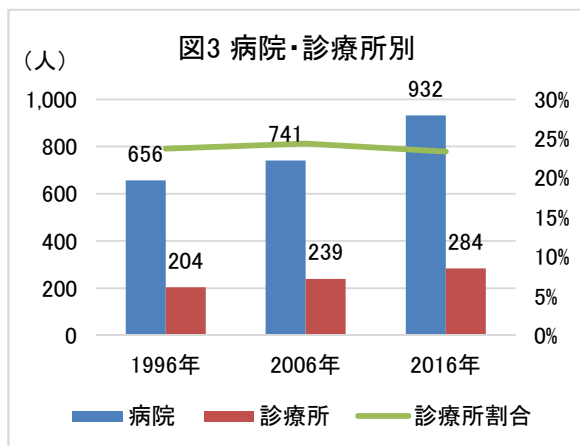
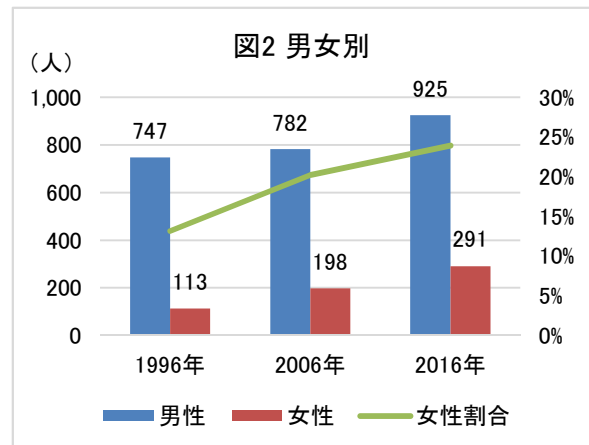
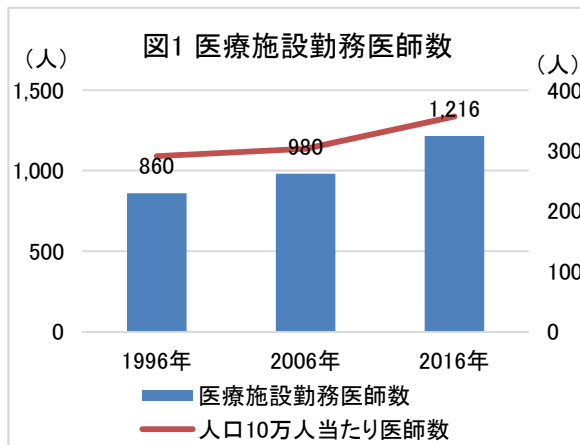
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて178人(24%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に178人(158%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は24%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて276人(42%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に80人(39%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は23%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は107人(33%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて20人(22%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年10%、2016年9%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

大津医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	295,574	323,719	340,973	45,399	15%	28,145	10%	17,254	5%	
総医師数	932	1,062	1,288	356	38%	130	14%	226	21%	
人口10万対	315.3	328.1	377.7	62.4	20%	12.7	4%	49.7	15%	
医療施設勤務医師数	860	980	1,216	356	41%	120	14%	236	24%	
人口10万対	291.0	302.7	356.6	65.7	23%	11.8	4%	53.9	18%	
男性医師数	747	782	925	178	24%	35	5%	143	18%	
人口10万対	252.7	241.6	271.3	18.6	7%	-11.2	-4%	29.7	12%	
女性医師数	113	198	291	178	158%	85	75%	93	47%	
人口10万対	38.2	61.2	85.3	47.1	123%	22.9	60%	24.2	40%	
病院勤務医師数	656	741	932	276	42%	85	13%	191	26%	
人口10万対	221.9	228.9	273.3	51.4	23%	7.0	3%	44.4	19%	
診療所勤務医師数	204	239	284	80	39%	35	17%	45	19%	
人口10万対	69.0	73.8	83.3	14.3	21%	4.8	7%	9.5	13%	
医療施設勤務医 平均年齢	42.4	43.8	45.0	2.5	6%	1.4	3%	1.1	3%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	329	307	363	34	10%	-22	-7%	56	18%
	35-49歳	328	397	435	107	33%	69	21%	38	10%
	50-64歳	114	200	309	195	171%	86	75%	109	55%
	65歳以上	89	76	109	20	22%	-13	-15%	33	43%
	75歳以上(再掲)	25	32	28	3	12%	7	28%	-4	-13%
男性	24-34歳	259	203	234	-25	-10%	-56	-22%	31	15%
	35-49歳	305	326	324	19	6%	21	7%	-2	-1%
	50-64歳	108	187	266	158	146%	79	73%	79	42%
	65歳以上	75	66	101	26	35%	-9	-12%	35	53%
	75歳以上(再掲)	22	25	24	2	9%	3	14%	-1	-4%
女性	24-34歳	70	104	129	59	84%	34	49%	25	24%
	35-49歳	23	71	111	88	383%	48	209%	40	56%
	50-64歳	6	13	43	37	617%	7	117%	30	231%
	65歳以上	14	10	8	-6	-43%	-4	-29%	-2	-20%
	75歳以上(再掲)	3	7	4	1	33%	4	133%	-3	-43%
病院	24-34歳	324	303	357	33	10%	-21	-6%	54	18%
	35-49歳	250	316	379	129	52%	66	26%	63	20%
	50-64歳	66	104	172	106	161%	38	58%	68	65%
	65歳以上	16	18	24	8	50%	2	13%	6	33%
	75歳以上(再掲)	4	6	4	0	0%	2	50%	-2	-33%
診療所	24-34歳	5	4	6	1	20%	-1	-20%	2	50%
	35-49歳	78	81	56	-22	-28%	3	4%	-25	-31%
	50-64歳	48	96	137	89	185%	48	100%	41	43%
	65歳以上	73	58	85	12	16%	-15	-21%	27	47%
	75歳以上(再掲)	21	26	24	3	14%	5	24%	-2	-8%
	85歳以上(再掲)	2	4	6	4	200%	2	100%	2	50%

大津医療圏

＜医師数の推移＞

大津医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、内科(総数)、小児科、外科(総数)、心臓血管外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医であり、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、脳神経外科、眼科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児外科、形成外科、リハビリテーション科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	860	291.0	63	980	302.7	62	1,216	356.6	63	356	41%	65.7	23%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	309	104.5	59	330	101.9	58	400	117.3	59	91	29%	12.8	12%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	68	23.0	77	65	20.1	69	80	23.5	69	12	18%	0.5	2%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	39	13.2	63	42	13.0	57	51	15.0	55	12	31%	1.8	13%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	82	27.7	58	71	21.9	55	86	25.2	59	4	5%	-2.5	-9%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	1	0.3	48	2	0.6	52	3	0.9	54	2	200%	0.5	160%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	14	4.7	71	15	4.6	65	14	4.1	59	0	0%	-0.6	-13%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	25	8.5	66	27	8.3	65	22	6.5	53	-3	-12%	-2.0	-24%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	61	20.6	65	59	18.2	57	66	19.4	55	5	8%	-1.3	-6%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	4	1.4	53	9	2.8	59	6	1.8	48	2	50%	0.4	30%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	28	9.5	62	24	7.4	54	34	10.0	58	6	21%	0.5	5%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	49	16.6	67	50	15.4	64	48	14.1	59	-1	-2%	-2.5	-15%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	35	11.8	64	29	9.0	56	39	11.4	63	4	11%	-0.4	-3%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	23	7.8	66	21	6.5	57	31	9.1	64	8	35%	1.3	17%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	39	13.2	58	36	11.1	55	55	16.1	63	16	41%	2.9	22%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	1	0.3	45	7	2.2	56	11	3.2	58	10	1000%	2.9	854%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	32	10.8	74	30	9.3	68	35	10.3	64	3	9%	-0.6	-5%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	25	8.5	64	31	9.6	64	46	13.5	64	21	84%	5.0	60%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				17	5.3	79	26	7.6	74	9	53%	2.4	45%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				89	27.5	69	128	37.5	76	128	44%	10.0	37%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	25	8.5	59	26	8.0	56	35	10.3	55	10	40%	1.8	21%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

大津医療圏

< 医師将来推計 >

2016年から2036年にかけて、総人口は6,470人(-2%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は369人(30%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は474人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は33%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

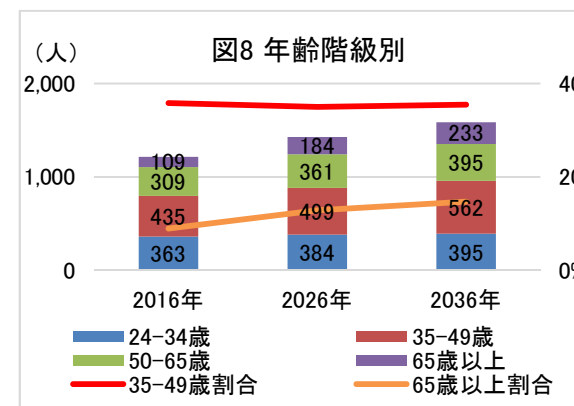
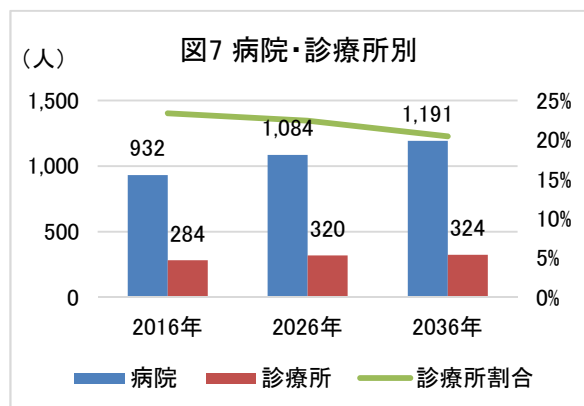
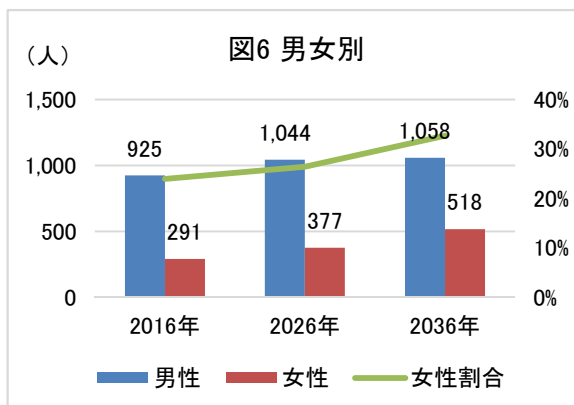
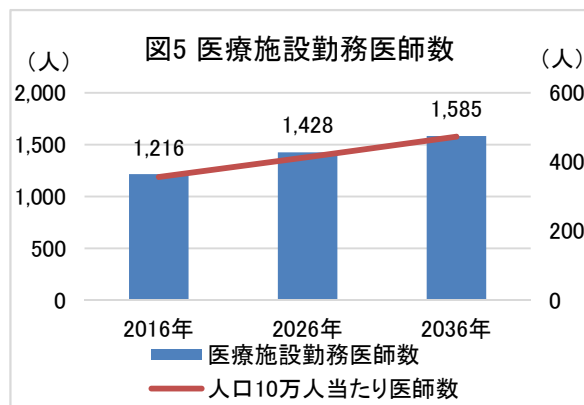
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて133人(14%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に227人(78%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は33%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて259人(28%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に40人(14%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は20%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は127人(29%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて124人(114%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年9%、2036年15%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



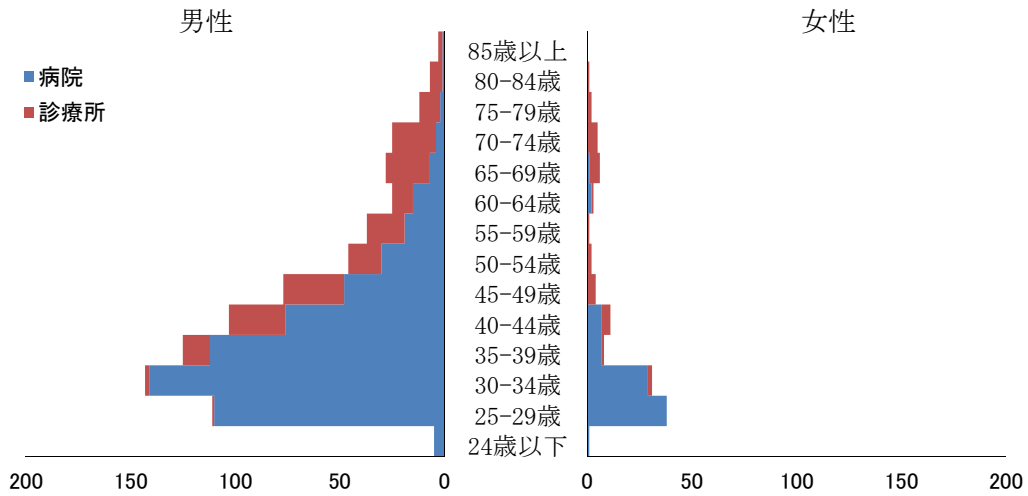
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

大津医療圏

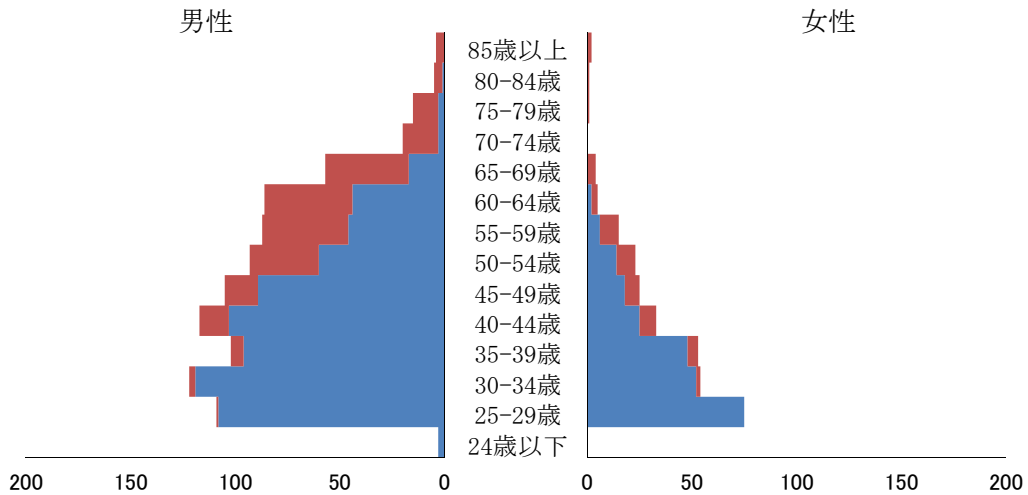
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

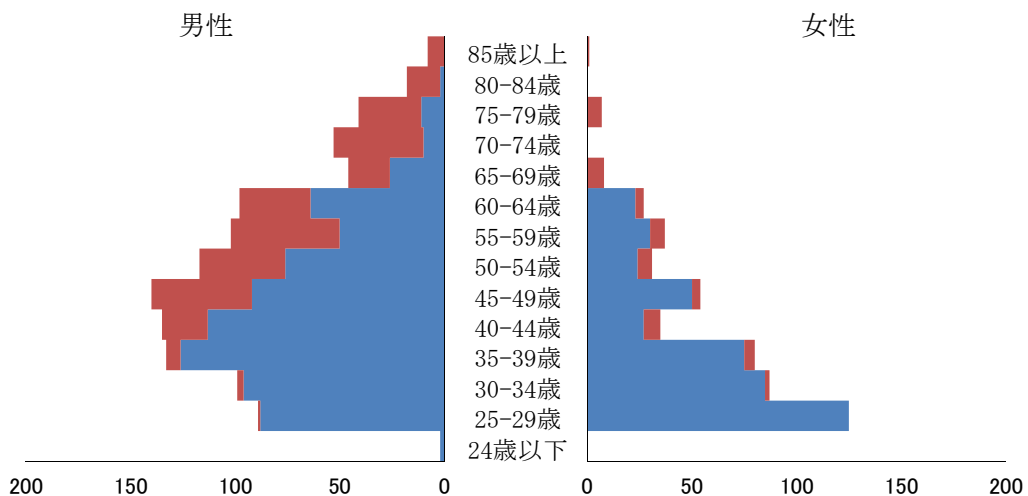
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

大津医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	340,973	344,534	334,503	-6,470	-2%	3,561	1%	-10,031	-3%	
医療施設勤務医師数	1,216	1,428	1,585	369	30%	212	17%	157	11%	
人口10万対	356.6	414.5	473.8	117.2	33%	57.8	16%	59.4	14%	
男性医師数	925	1,044	1,058	133	14%	119	13%	14	1%	
人口10万対	271.3	303.0	316.3	45.0	17%	31.7	12%	13.3	4%	
女性医師数	291	377	518	227	78%	86	30%	141	37%	
人口10万対	85.3	109.4	154.9	69.5	81%	24.1	28%	45.4	42%	
病院勤務医師数	932	1,084	1,191	259	28%	152	16%	107	10%	
人口10万対	273.3	314.6	356.1	82.7	30%	41.3	15%	41.4	13%	
診療所勤務医師数	284	320	324	40	14%	36	13%	4	1%	
人口10万対	83.3	92.9	96.9	13.6	16%	9.6	12%	4.0	4%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	363	384	395	32	9%	21	6%	11	3%
	35-49歳	435	499	562	127	29%	64	15%	63	13%
	50-64歳	309	361	395	86	28%	52	17%	34	9%
	65歳以上	109	184	233	124	114%	75	69%	49	27%
	75歳以上(再掲)	28	48	76	48	171%	20	71%	28	58%
男性	24-34歳	234	247	190	-44	-19%	13	6%	-57	-23%
	35-49歳	324	345	380	56	17%	21	6%	35	10%
	50-64歳	266	285	297	31	12%	19	7%	12	4%
	65歳以上	101	167	191	90	89%	66	65%	24	14%
	75歳以上(再掲)	24	44	65	41	171%	20	83%	21	48%
女性	24-34歳	129	137	212	83	64%	8	6%	75	55%
	35-49歳	111	150	176	65	59%	39	35%	26	17%
	50-64歳	43	75	100	57	133%	32	74%	25	33%
	65歳以上	8	15	30	22	275%	7	88%	15	100%
	75歳以上(再掲)	4	3	7	3	75%	-1	-25%	4	133%
病院	24-34歳	357	377	387	30	8%	20	6%	10	3%
	35-49歳	379	435	487	108	28%	56	15%	52	12%
	50-64歳	172	231	259	87	51%	59	34%	28	12%
	65歳以上	24	41	58	34	142%	17	71%	17	41%
	75歳以上(再掲)	4	8	12	8	200%	4	100%	4	50%
診療所	24-34歳	6	6	6	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	56	64	65	9	16%	8	14%	1	2%
	50-64歳	137	108	111	-26	-19%	-29	-21%	3	3%
	65歳以上	85	142	142	57	67%	57	67%	0	0%
	75歳以上(再掲)	24	42	65	41	171%	18	75%	23	55%
	85歳以上(再掲)	6	6	10	4	67%	0	0%	4	67%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

湖南医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は75,433人(29%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は326人(88%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は209人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は45%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

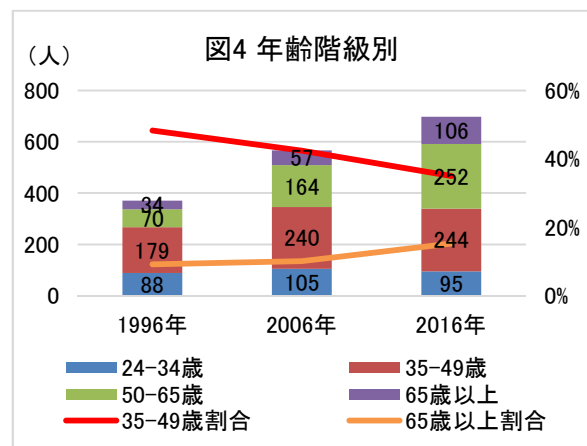
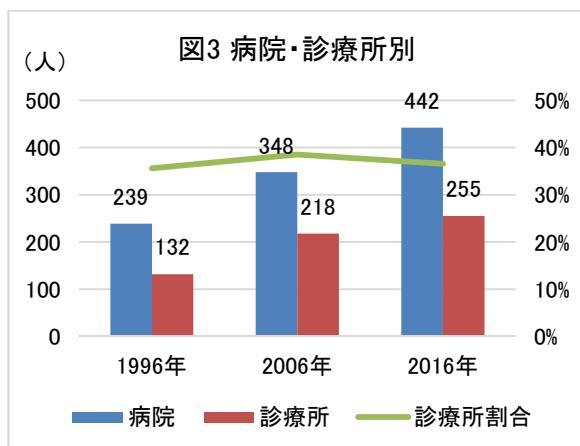
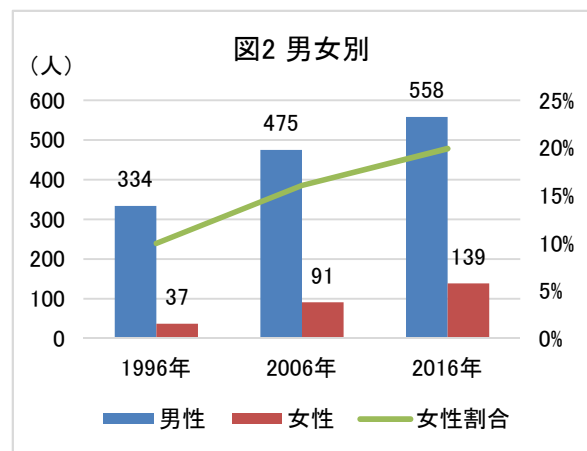
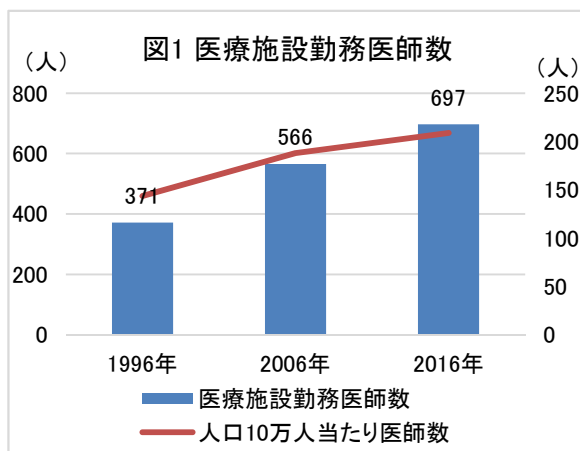
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて224人(67%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に102人(276%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は20%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて203人(85%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に123人(93%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は37%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は65人(36%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて72人(212%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年9%、2016年15%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

湖南医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	258,311	301,337	333,744	75,433	29%	43,026	17%	32,407	11%	
総医師数	379	599	733	354	93%	220	58%	134	22%	
人口10万対	146.7	198.8	219.6	72.9	50%	52.1	35%	20.8	10%	
医療施設勤務医師数	371	566	697	326	88%	195	53%	131	23%	
人口10万対	143.6	187.8	208.8	65.2	45%	44.2	31%	21.0	11%	
男性医師数	334	475	558	224	67%	141	42%	83	17%	
人口10万対	129.3	157.6	167.2	37.9	29%	28.3	22%	9.6	6%	
女性医師数	37	91	139	102	276%	54	146%	48	53%	
人口10万対	14.3	30.2	41.6	27.3	191%	15.9	111%	11.4	38%	
病院勤務医師数	239	348	442	203	85%	109	46%	94	27%	
人口10万対	92.5	115.5	132.4	39.9	43%	23.0	25%	17.0	15%	
診療所勤務医師数	132	218	255	123	93%	86	65%	37	17%	
人口10万対	51.1	72.3	76.4	25.3	50%	21.2	42%	4.1	6%	
医療施設勤務医 平均年齢	45.1	47.6	50.5	5.4	12%	2.5	6%	2.9	6%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	88	105	95	7	8%	17	19%	-10	-10%
	35-49歳	179	240	244	65	36%	61	34%	4	2%
	50-64歳	70	164	252	182	260%	94	134%	88	54%
	65歳以上	34	57	106	72	212%	23	68%	49	86%
	75歳以上(再掲)	8	17	34	26	325%	9	113%	17	100%
男性	24-34歳	73	64	68	-5	-7%	-9	-12%	4	6%
	35-49歳	163	206	164	1	1%	43	26%	-42	-20%
	50-64歳	67	150	224	157	234%	83	124%	74	49%
	65歳以上	31	55	102	71	229%	24	77%	47	85%
	75歳以上(再掲)	7	16	34	27	386%	9	129%	18	113%
女性	24-34歳	15	41	27	12	80%	26	173%	-14	-34%
	35-49歳	16	34	80	64	400%	18	113%	46	135%
	50-64歳	3	14	28	25	833%	11	367%	14	100%
	65歳以上	3	2	4	1	33%	-1	-33%	2	100%
	75歳以上(再掲)	1	1	0	-1	-100%	0	0%	-1	-100%
病院	24-34歳	83	103	92	9	11%	20	24%	-11	-11%
	35-49歳	128	167	193	65	51%	39	30%	26	16%
	50-64歳	23	62	129	106	461%	39	170%	67	108%
	65歳以上	5	16	28	23	460%	11	220%	12	75%
	75歳以上(再掲)	0	4	5	5		4		1	25%
診療所	24-34歳	5	2	3	-2	-40%	-3	-60%	1	50%
	35-49歳	51	73	51	0	0%	22	43%	-22	-30%
	50-64歳	47	102	123	76	162%	55	117%	21	21%
	65歳以上	29	41	78	49	169%	12	41%	37	90%
	75歳以上(再掲)	8	13	29	21	263%	5	63%	16	123%
	85歳以上(再掲)	1	1	3	2	200%	0	0%	2	200%

湖南医療圏

<医師数の推移>

湖南医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、小児科、リハビリテーション科であり、少ない診療科は、内科(総数)、精神科、形成外科、皮膚科、泌尿器科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科はない。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、心臓血管外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	371	143.6	45	566	187.8	48	697	208.8	47	326	88%	65.2	45%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	137	53.0	43	192	63.7	45	226	67.7	43	89	65%	14.7	28%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	38	14.7	58	54	17.9	64	58	17.4	57	20	53%	2.7	18%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	17	6.6	46	22	7.3	45	30	9.0	44	13	76%	2.4	37%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	41	15.9	45	49	16.3	47	56	16.8	47	15	37%	0.9	6%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	1	0.4	49	1	0.3	47	1	0.3	45	0	0%	-0.1	-23%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	4	1.5	50	7	2.3	52	7	2.1	48	3	75%	0.5	35%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	13	5.0	52	13	4.3	48	15	4.5	45	2	15%	-0.5	-11%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	38	14.7	53	45	14.9	50	53	15.9	48	15	39%	1.2	8%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	2	0.7	44	3	0.9	43	3		0.9	
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	6	2.3	41	11	3.7	42	16	4.8	43	10	167%	2.5	106%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	13	5.0	42	30	10.0	51	34	10.2	50	21	162%	5.2	102%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	15	5.8	47	23	7.6	52	28	8.4	54	13	87%	2.6	44%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	7	2.7	44	12	4.0	46	13	3.9	43	6	86%	1.2	44%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	19	7.4	44	23	7.6	46	33	9.9	49	14	74%	2.5	34%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	8	2.7	60	12	3.6	61	12		3.6	
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	8	3.1	49	14	4.6	53	22	6.6	54	14	175%	3.5	113%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	7	2.7	46	14	4.6	49	24	7.2	50	17	243%	4.5	165%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				3	1.0	48	8	2.4	49	5	167%	1.4	141%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				24	8.0	46	34	10.2	47	34	42%	2.2	28%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	7	2.7	46	19	6.3	52	24	7.2	50	17	243%	4.5	165%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

湖南医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は15,723人(5%)増加すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は174人(25%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は249人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は19%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

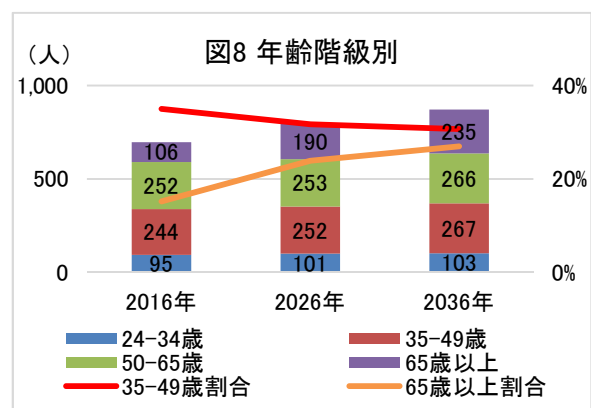
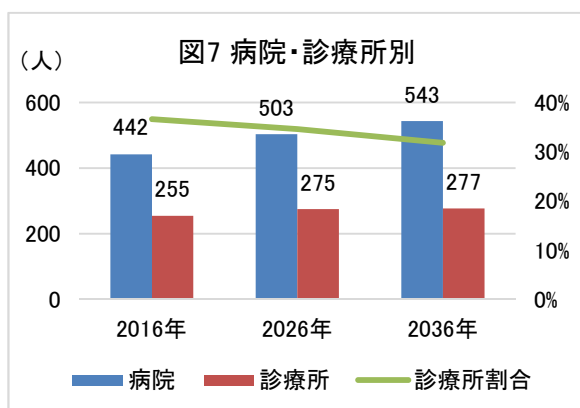
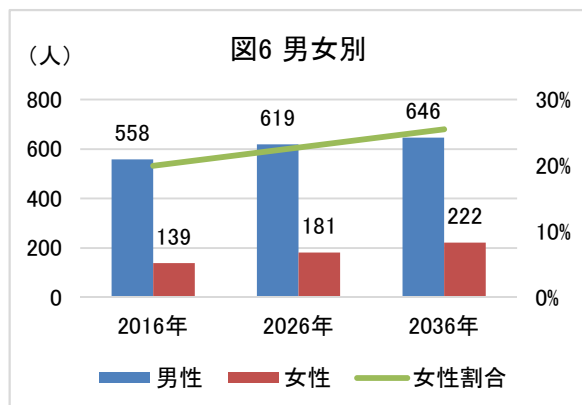
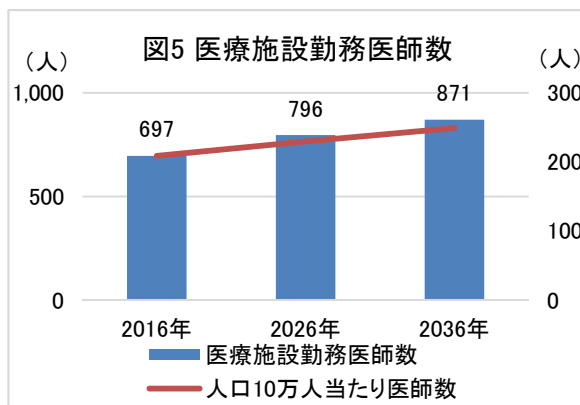
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて88人(16%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に83人(60%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は25%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて101人(23%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に22人(9%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は32%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は23人(9%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて129人(122%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年15%、2036年27%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



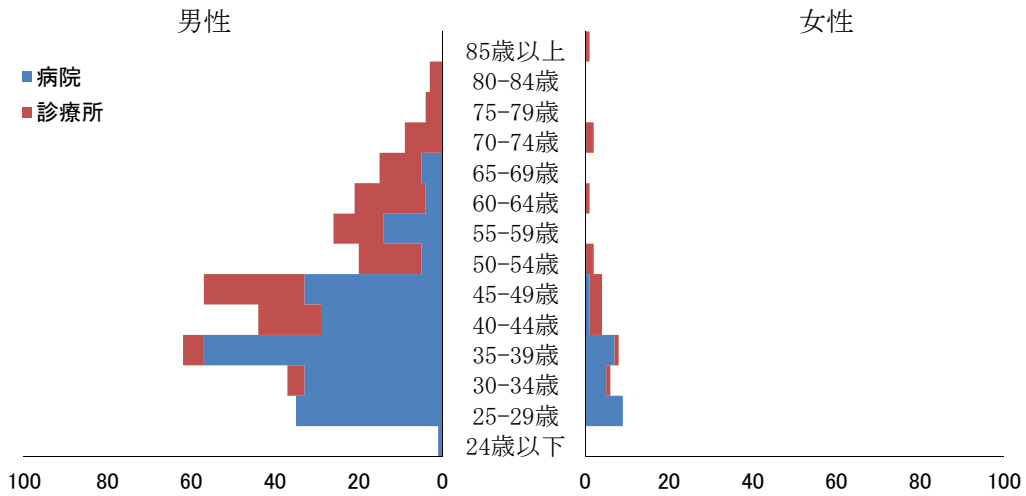
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

湖南医療圏

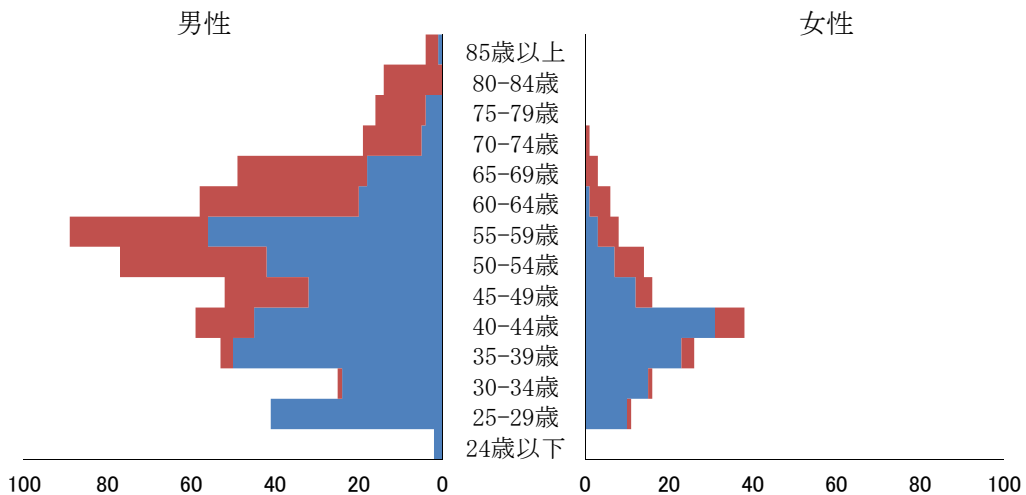
< 医師数ピラミッドの推移 (含推計) >

(単位:人)

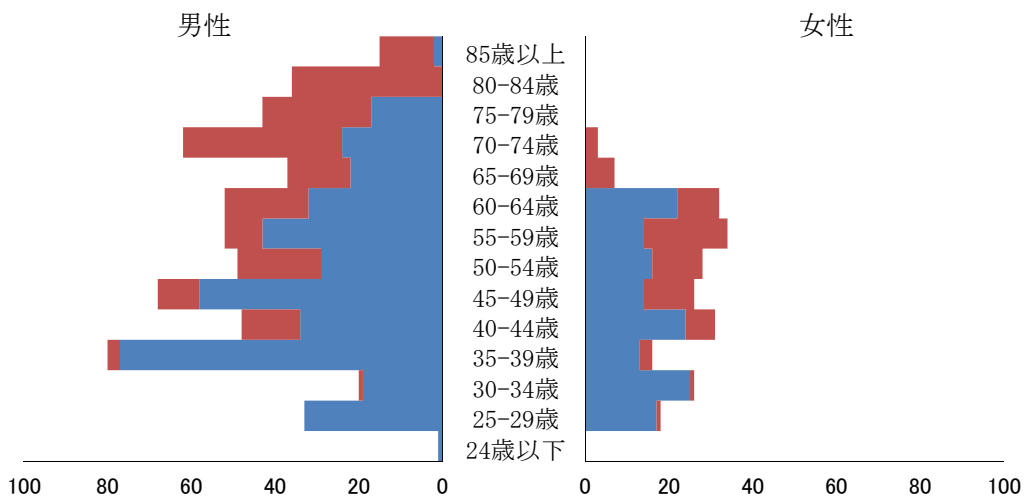
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

湖南医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	333,744	346,275	349,467	15,723	5%	12,531	4%	3,192	1%	
医療施設勤務医師数	697	796	871	174	25%	99	14%	75	9%	
人口10万対	208.8	229.9	249.2	40.4	19%	21.0	10%	19.4	8%	
男性医師数	558	619	646	88	16%	61	11%	27	4%	
人口10万対	167.2	178.8	184.9	17.7	11%	11.6	7%	6.1	3%	
女性医師数	139	181	222	83	60%	42	30%	41	23%	
人口10万対	41.6	52.3	63.5	21.9	53%	10.6	26%	11.3	22%	
病院勤務医師数	442	503	543	101	23%	61	14%	40	8%	
人口10万対	132.4	145.3	155.4	22.9	17%	12.8	10%	10.1	7%	
診療所勤務医師数	255	275	277	22	9%	20	8%	2	1%	
人口10万対	76.4	79.4	79.3	2.9	4%	3.0	4%	-0.2	0%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	95	101	103	8	8%	6	6%	2	2%
	35-49歳	244	252	267	23	9%	8	3%	15	6%
	50-64歳	252	253	266	14	6%	1	0%	13	5%
	65歳以上	106	190	235	129	122%	84	79%	45	24%
	75歳以上(再掲)	34	62	110	76	224%	28	82%	48	77%
男性	24-34歳	68	73	55	-13	-19%	5	7%	-18	-25%
	35-49歳	164	179	213	49	30%	15	9%	34	19%
	50-64歳	224	186	165	-59	-26%	-38	-17%	-21	-11%
	65歳以上	102	181	213	111	109%	79	77%	32	18%
	75歳以上(再掲)	34	61	108	74	218%	27	79%	47	77%
女性	24-34歳	27	28	44	17	63%	1	4%	16	57%
	35-49歳	80	81	67	-13	-16%	1	1%	-14	-17%
	50-64歳	28	64	96	68	243%	36	129%	32	50%
	65歳以上	4	8	15	11	275%	4	100%	7	88%
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	92	98	100	8	9%	6	7%	2	2%
	35-49歳	193	198	208	15	8%	5	3%	10	5%
	50-64歳	129	147	163	34	26%	18	14%	16	11%
	65歳以上	28	60	72	44	157%	32	114%	12	20%
	75歳以上(再掲)	5	8	17	12	240%	3	60%	9	113%
診療所	24-34歳	3	3	3	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	51	48	50	-1	-2%	-3	-6%	2	4%
	50-64歳	123	97	84	-39	-32%	-26	-21%	-13	-13%
	65歳以上	78	127	140	62	79%	49	63%	13	10%
	75歳以上(再掲)	29	54	80	51	176%	25	86%	26	48%
	85歳以上(再掲)	3	7	12	9	300%	4	133%	5	71%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

甲賀医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は3,074人(2%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は65人(49%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は136人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は46%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

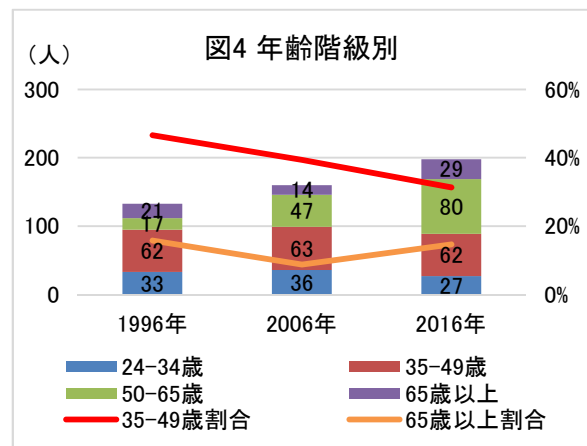
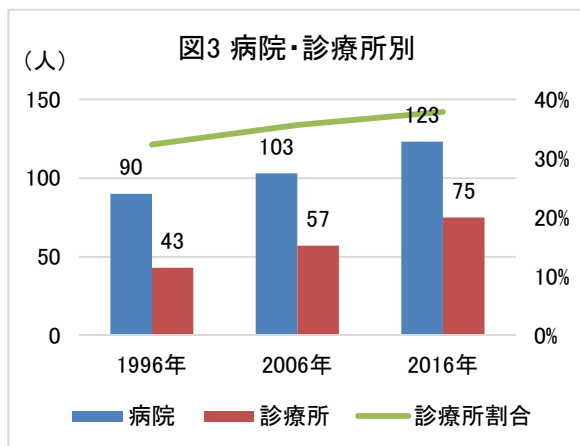
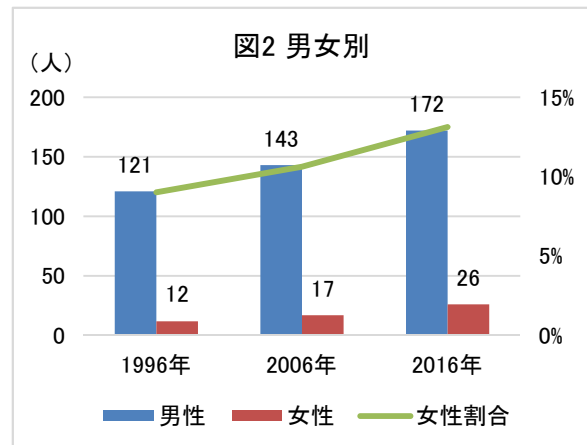
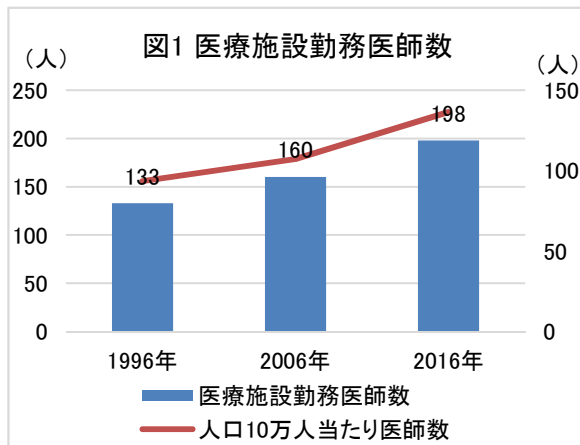
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて51人(42%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に14人(117%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は13%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて33人(37%)増え、全国平均(37%)と同程度の増加率である。診療所医師は、同期間に32人(74%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は38%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は増減がなく、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて8人(38%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年16%、2016年15%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

甲賀医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	142,116	149,178	145,190	3,074	2%	7,062	5%	-3,988	-3%	
総医師数	137	169	207	70	51%	32	23%	38	22%	
人口10万対	96.4	113.3	142.6	46.2	48%	16.9	18%	29.3	26%	
医療施設勤務医師数	133	160	198	65	49%	27	20%	38	24%	
人口10万対	93.6	107.3	136.4	42.8	46%	13.7	15%	29.1	27%	
男性医師数	121	143	172	51	42%	22	18%	29	20%	
人口10万対	85.1	95.9	118.5	33.3	39%	10.7	13%	22.6	24%	
女性医師数	12	17	26	14	117%	5	42%	9	53%	
人口10万対	8.4	11.4	17.9	9.5	112%	3.0	35%	6.5	57%	
病院勤務医師数	90	103	123	33	37%	13	14%	20	19%	
人口10万対	63.3	69.0	84.7	21.4	34%	5.7	9%	15.7	23%	
診療所勤務医師数	43	57	75	32	74%	14	33%	18	32%	
人口10万対	30.3	38.2	51.7	21.4	71%	8.0	26%	13.4	35%	
医療施設勤務医 平均年齢	45.9	46.8	52.0	6.1	13%	0.9	2%	5.2	11%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	33	36	27	-6	-18%	3	9%	-9	-25%
	35-49歳	62	63	62	0	0%	1	2%	-1	-2%
	50-64歳	17	47	80	63	371%	30	176%	33	70%
	65歳以上	21	14	29	8	38%	-7	-33%	15	107%
	75歳以上(再掲)	6	7	8	2	33%	1	17%	1	14%
男性	24-34歳	28	27	21	-7	-25%	-1	-4%	-6	-22%
	35-49歳	57	57	51	-6	-11%	0	0%	-6	-11%
	50-64歳	17	46	73	56	329%	29	171%	27	59%
	65歳以上	19	13	27	8	42%	-6	-32%	14	108%
	75歳以上(再掲)	6	6	7	1	17%	0	0%	1	17%
女性	24-34歳	5	9	6	1	20%	4	80%	-3	-33%
	35-49歳	5	6	11	6	120%	1	20%	5	83%
	50-64歳	0	1	7	7		1		6	600%
	65歳以上	2	1	2	0	0%	-1	-50%	1	100%
	75歳以上(再掲)	0	1	1	1		1		0	0%
病院	24-34歳	33	34	27	-6	-18%	1	3%	-7	-21%
	35-49歳	43	44	48	5	12%	1	2%	4	9%
	50-64歳	7	22	37	30	429%	15	214%	15	68%
	65歳以上	7	3	11	4	57%	-4	-57%	8	267%
	75歳以上(再掲)	5	2	3	-2	-40%	-3	-60%	1	50%
診療所	24-34歳	0	2	0	0		2		-2	-100%
	35-49歳	19	19	14	-5	-26%	0	0%	-5	-26%
	50-64歳	10	25	43	33	330%	15	150%	18	72%
	65歳以上	14	11	18	4	29%	-3	-21%	7	64%
	75歳以上(再掲)	1	5	5	4	400%	4	400%	0	0%
	85歳以上(再掲)	0	0	2	2		0		2	

甲賀医療圏

＜医師数の推移＞

甲賀医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、精神科、外科(総数)、麻酔科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、内科(総数)、脳神経外科、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、放射線科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	133	93.6	39	160	107.3	38	198	136.4	38	65	49%	42.8	46%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	52	36.6	38	62	41.6	37	83	57.2	40	31	60%	20.6	56%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	10	7.0	41	12	8.0	42	12	8.3	41	2	20%	1.2	17%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	10	7.0	47	9	6.0	42	9	6.2	39	-1	-10%	-0.8	-12%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	21	14.8	43	16	10.7	39	18	12.4	41	-3	-14%	-2.4	-16%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0%	0.0	0%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	2	1.4	44	2	0%	1.4	0%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	2	1.4	38	3	2.0	38	3	2.1	36	1	50%	0.7	47%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	9	6.3	36	19	12.7	46	16	11.0	39	7	78%	4.7	74%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	0	0.0	39	1	0.7	41	1	0%	0.7	0%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	1	0.7	36	4	2.7	39	4	2.8	38	3	300%	2.1	292%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	6	4.2	40	7	4.7	38	9	6.2	40	3	50%	2.0	47%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	4	2.8	38	5	3.4	39	8	5.5	44	4	100%	2.7	96%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	2	1.4	38	5	3.4	44	5	3.4	42	3	150%	2.0	145%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	8	5.6	40	4	2.7	33	10	6.9	43	2	25%	1.3	22%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	2	1.3	49	2	1.4	46	2	0%	1.4	0%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	3	2.1	46	3	2.0	44	7	4.8	49	4	133%	2.7	128%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	3	2.1	44	3	2.0	42	2	1.4	37	-1	-33%	-0.7	-35%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	0	0.0	38	0	0%	0.0	0%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				0	0.0	37	5	3.4	40	5	0%	3.4	0%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	2	1.4	43	6	4.0	48	2	1.4	40	0	0%	-0.0	-2%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

甲賀医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は18,345人(-13%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は57人(29%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は201人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は47%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

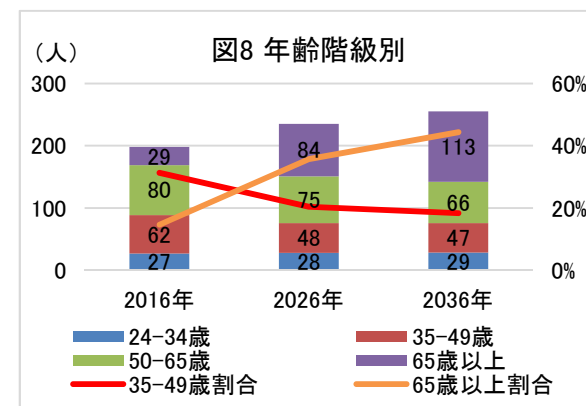
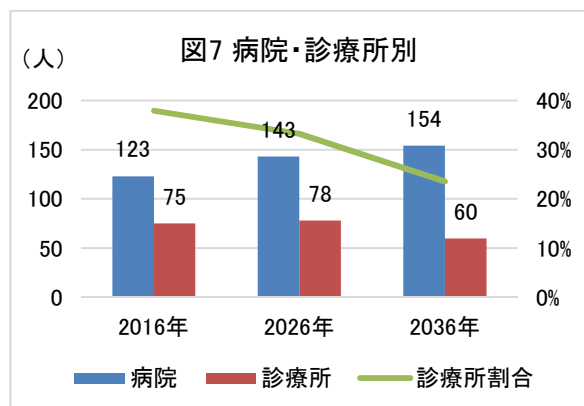
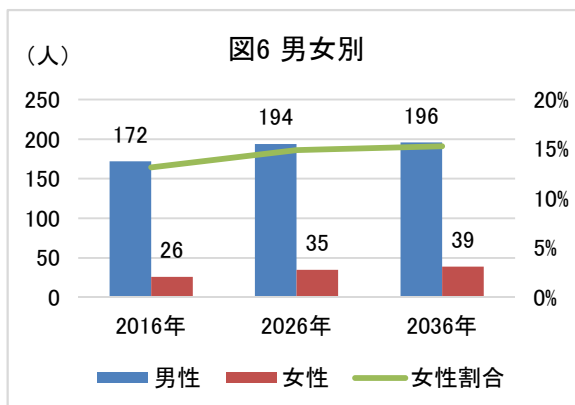
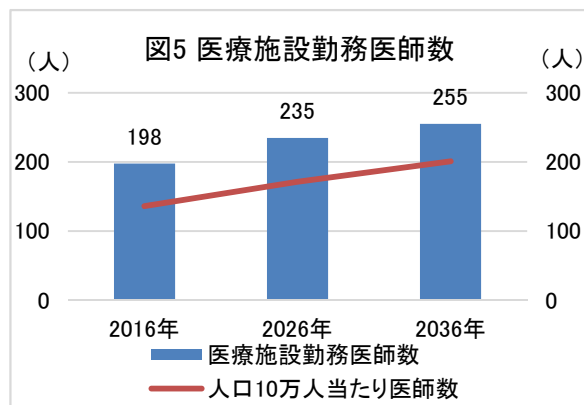
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて24人(14%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に13人(50%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は15%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて31人(25%)増え、全国平均(25%)と同程度の増加率である。診療所医師は、同期間に15人(-20%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は24%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は15人(-24%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて84人(290%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年15%、2036年44%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



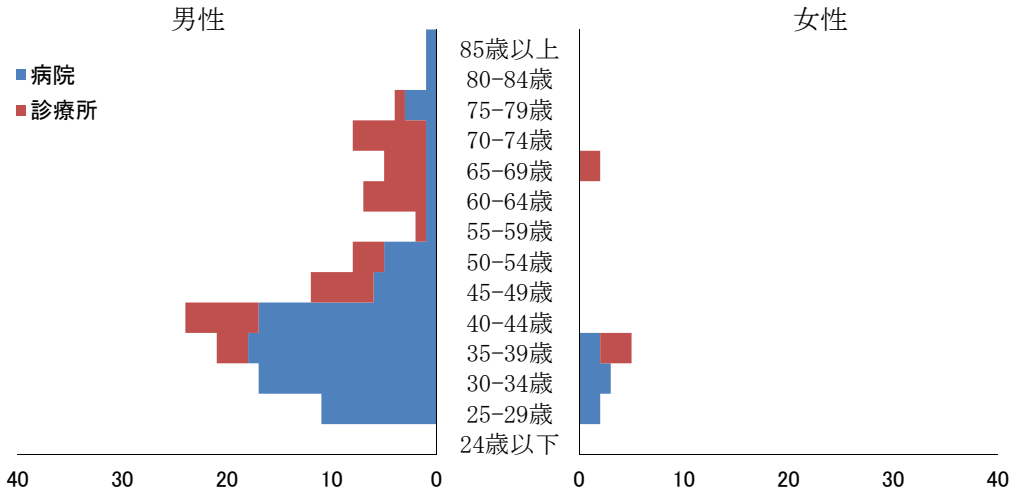
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

甲賀医療圏

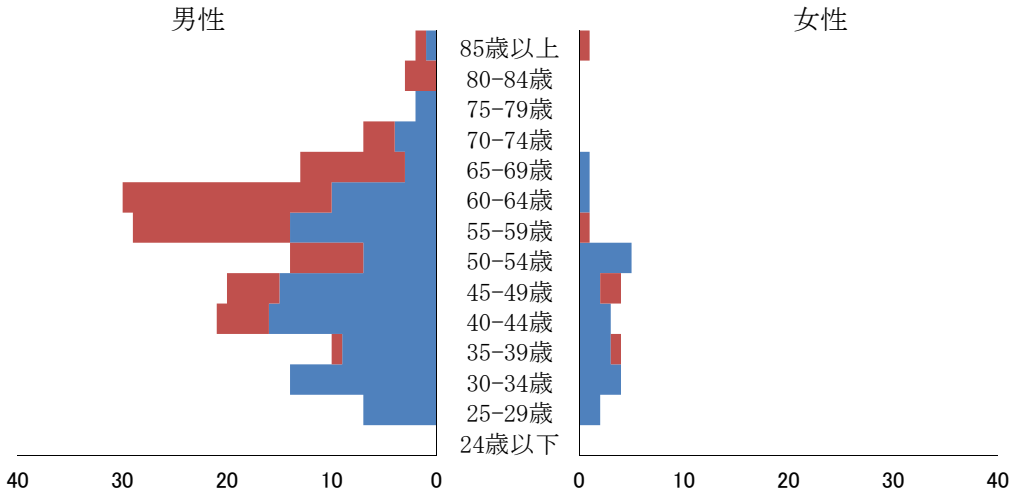
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

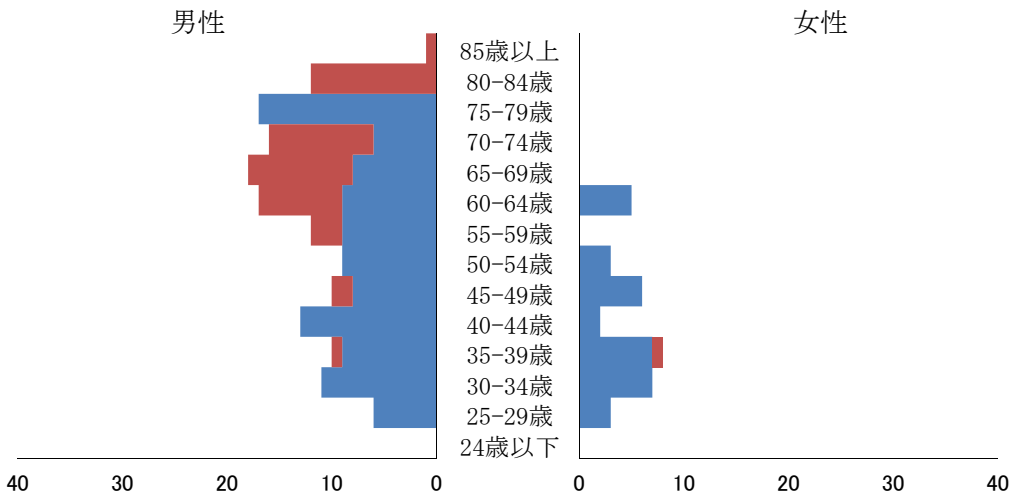
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

甲賀医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	145,190	137,257	126,845	-18,345	-13%	-7,933	-5%	-10,412	-8%	
医療施設勤務医師数	198	235	255	57	29%	37	19%	20	9%	
人口10万対	136.4	171.2	201.0	64.7	47%	34.8	26%	29.8	17%	
男性医師数	172	194	196	24	14%	22	13%	2	1%	
人口10万対	118.5	141.3	154.5	36.1	30%	22.9	19%	13.2	9%	
女性医師数	26	35	39	13	50%	9	35%	4	11%	
人口10万対	17.9	25.5	30.7	12.8	72%	7.6	42%	5.2	21%	
病院勤務医師数	123	143	154	31	25%	20	16%	11	8%	
人口10万対	84.7	104.2	121.4	36.7	43%	19.5	23%	17.2	17%	
診療所勤務医師数	75	78	60	-15	-20%	3	4%	-18	-23%	
人口10万対	51.7	56.8	47.3	-4.4	-8%	5.2	10%	-9.5	-17%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	27	28	29	2	7%	1	4%	1	4%
	35-49歳	62	48	47	-15	-24%	-14	-23%	-1	-2%
	50-64歳	80	75	66	-14	-18%	-5	-6%	-9	-12%
	65歳以上	29	84	113	84	290%	55	190%	29	35%
	75歳以上(再掲)	8	21	60	52	650%	13	163%	39	186%
男性	24-34歳	21	22	17	-4	-19%	1	5%	-5	-23%
	35-49歳	51	36	36	-15	-29%	-15	-29%	0	0%
	50-64歳	73	58	49	-24	-33%	-15	-21%	-9	-16%
	65歳以上	27	78	94	67	248%	51	189%	16	21%
	75歳以上(再掲)	7	19	54	47	671%	12	171%	35	184%
女性	24-34歳	6	6	9	3	50%	0	0%	3	50%
	35-49歳	11	14	14	3	27%	3	27%	0	0%
	50-64歳	7	14	16	9	129%	7	100%	2	14%
	65歳以上	2	1	0	-2	-100%	-1	-50%	-1	-100%
	75歳以上(再掲)	1	1	0	-1	-100%	0	0%	-1	-100%
病院	24-34歳	27	28	29	2	7%	1	4%	1	4%
	35-49歳	48	39	40	-8	-17%	-9	-19%	1	3%
	50-64歳	37	44	40	3	8%	7	19%	-4	-9%
	65歳以上	11	32	45	34	309%	21	191%	13	41%
	75歳以上(再掲)	3	10	22	19	633%	7	233%	12	120%
診療所	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	14	7	7	-7	-50%	-7	-50%	0	0%
	50-64歳	43	27	15	-28	-65%	-16	-37%	-12	-44%
	65歳以上	18	44	38	20	111%	26	144%	-6	-14%
	75歳以上(再掲)	5	4	14	9	180%	-1	-20%	10	250%
	85歳以上(再掲)	2	2	2	0	0%	0	0%	0	0%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

東近江医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は2,207人（1%）増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は153人（57%）増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は183人であり、全国平均（240人）と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は56%増え、その伸び率は全国平均（31%）を上回る。

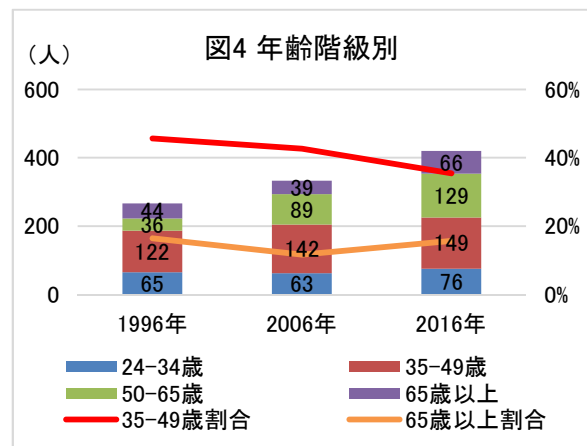
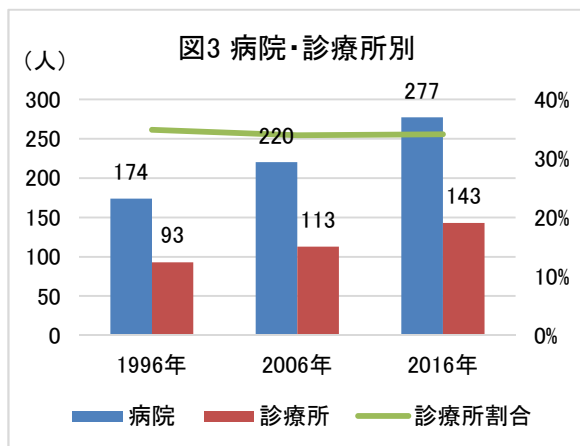
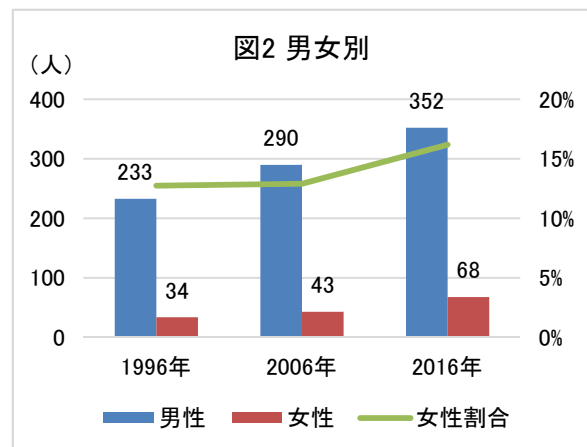
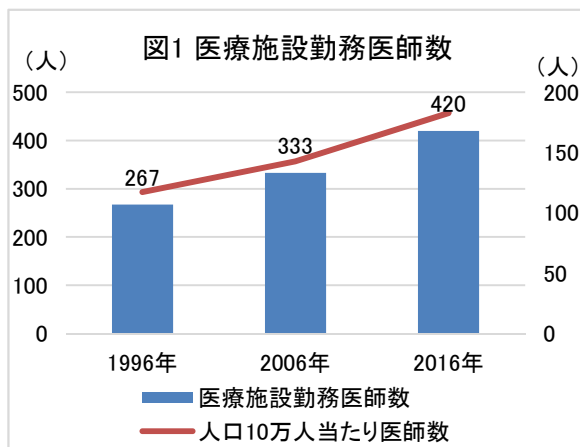
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて119人（51%）増え、全国平均（20%）を上回る増加率である。女性医師は、同期間に34人（100%）増え、全国平均（111%）を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は16%と、全国平均（21%）を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて103人（59%）増え、全国平均（37%）を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に50人（54%）増え、全国平均（25%）を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は34%と、全国平均（34%）と同程度である。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は27人（22%）増え、全国平均（11%）を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて22人（50%）増え、全国平均（20%）を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年16%、2016年16%と横ばいである。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

東近江医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	227,592	233,496	229,799	2,207	1%	5,904	3%	-3,697	-2%	
総医師数	277	345	431	154	56%	68	25%	86	25%	
人口10万対	121.7	147.8	187.6	65.8	54%	26.0	21%	39.8	27%	
医療施設勤務医師数	267	333	420	153	57%	66	25%	87	26%	
人口10万対	117.3	142.6	182.8	65.5	56%	25.3	22%	40.2	28%	
男性医師数	233	290	352	119	51%	57	24%	62	21%	
人口10万対	102.4	124.2	153.2	50.8	50%	21.8	21%	29.0	23%	
女性医師数	34	43	68	34	100%	9	26%	25	58%	
人口10万対	14.9	18.4	29.6	14.7	98%	3.5	23%	11.2	61%	
病院勤務医師数	174	220	277	103	59%	46	26%	57	26%	
人口10万対	76.5	94.2	120.5	44.1	58%	17.8	23%	26.3	28%	
診療所勤務医師数	93	113	143	50	54%	20	22%	30	27%	
人口10万対	40.9	48.4	62.2	21.4	52%	7.5	18%	13.8	29%	
医療施設勤務医 平均年齢	46.8	47.8	49.8	3.0	6%	1.0	2%	2.0	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	65	63	76	11	17%	-2	-3%	13	21%
	35-49歳	122	142	149	27	22%	20	16%	7	5%
	50-64歳	36	89	129	93	258%	53	147%	40	45%
	65歳以上	44	39	66	22	50%	-5	-11%	27	69%
	75歳以上(再掲)	16	20	14	-2	-13%	4	25%	-6	-30%
男性	24-34歳	50	49	52	2	4%	-1	-2%	3	6%
	35-49歳	110	124	119	9	8%	14	13%	-5	-4%
	50-64歳	34	79	122	88	259%	45	132%	43	54%
	65歳以上	39	38	59	20	51%	-1	-3%	21	55%
	75歳以上(再掲)	12	19	14	2	17%	7	58%	-5	-26%
女性	24-34歳	15	14	24	9	60%	-1	-7%	10	71%
	35-49歳	12	18	30	18	150%	6	50%	12	67%
	50-64歳	2	10	7	5	250%	8	400%	-3	-30%
	65歳以上	5	1	7	2	40%	-4	-80%	6	600%
	75歳以上(再掲)	4	1	0	-4	-100%	-3	-75%	-1	-100%
病院	24-34歳	63	58	69	6	10%	-5	-8%	11	19%
	35-49歳	86	110	114	28	33%	24	28%	4	4%
	50-64歳	15	41	70	55	367%	26	173%	29	71%
	65歳以上	10	11	24	14	140%	1	10%	13	118%
	75歳以上(再掲)	1	5	0	-1	-100%	4	400%	-5	-100%
診療所	24-34歳	2	5	7	5	250%	3	150%	2	40%
	35-49歳	36	32	35	-1	-3%	-4	-11%	3	9%
	50-64歳	21	48	59	38	181%	27	129%	11	23%
	65歳以上	34	28	42	8	24%	-6	-18%	14	50%
	75歳以上(再掲)	15	15	14	-1	-7%	0	0%	-1	-7%
	85歳以上(再掲)	3	4	5	2	67%	1	33%	1	25%

東近江医療圏

＜医師数の推移＞

東近江医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、小児外科であり、少ない診療科は、精神科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児科、脳神経外科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	267	117.3	42	333	142.6	42	420	182.8	44	153	57%	65.5	56%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	136	59.8	45	148	63.4	45	180	78.3	46	44	32%	18.6	31%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	15	6.6	40	22	9.4	45	30	13.1	50	15	100%	6.5	98%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	13	5.7	44	11	4.7	39	14	6.1	39	1	8%	0.4	7%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	29	12.7	41	33	14.1	44	36	15.7	46	7	24%	2.9	23%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	2	0.9	56	3	1.3	60	3		1.3	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	5	2.2	48	5		2.2	
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	4	1.8	39	7	3.0	42	10	4.4	44	6	150%	2.6	148%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	21	9.2	42	26	11.1	42	29	12.6	42	8	38%	3.4	37%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	0	0.0	39	2	0.9	42	2		0.9	
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	7	3.1	43	7	3.0	40	10	4.4	42	3	43%	1.3	41%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	7	3.1	38	15	6.4	42	16	7.0	42	9	129%	3.9	126%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	6	2.6	38	8	3.4	39	9	3.9	39	3	50%	1.3	49%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	5	2.2	42	7	3.0	42	11	4.8	47	6	120%	2.6	118%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	15	6.6	42	12	5.1	40	12	5.2	39	-3	-20%	-1.4	-21%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	2	0.9	45	2	0.9	43	2		0.9	
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	5	2.2	46	7	3.0	47	7	3.0	44	2	40%	0.8	39%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	3	1.3	42	5	2.1	42	9	3.9	43	6	200%	2.6	197%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				1	0.4	43	4	1.7	46	3	300%	1.3	306%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				10	4.3	42	20	8.7	45	20	100%	4.4	103%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	1	0.4	41	10	4.3	48	11	4.8	46	10	1000%	4.3	989%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

東近江医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は22,756人(-10%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は153人(36%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は277人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は51%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

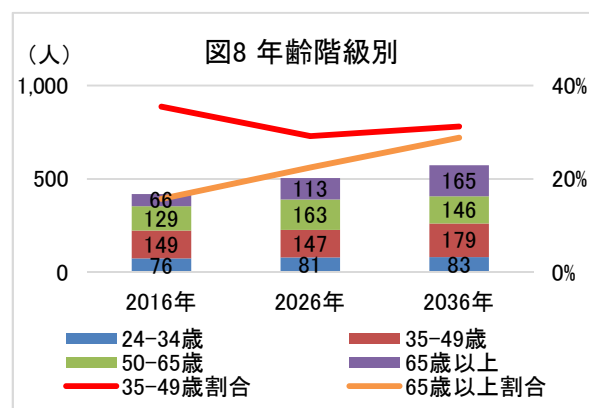
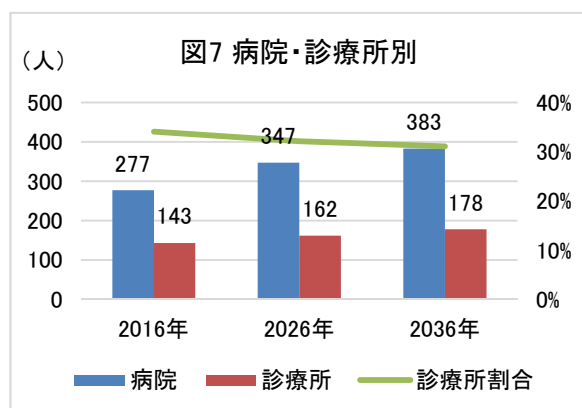
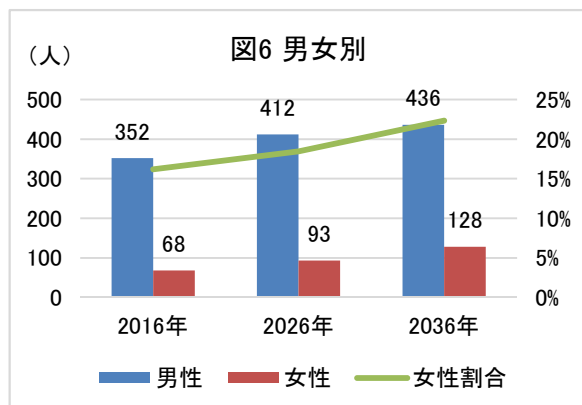
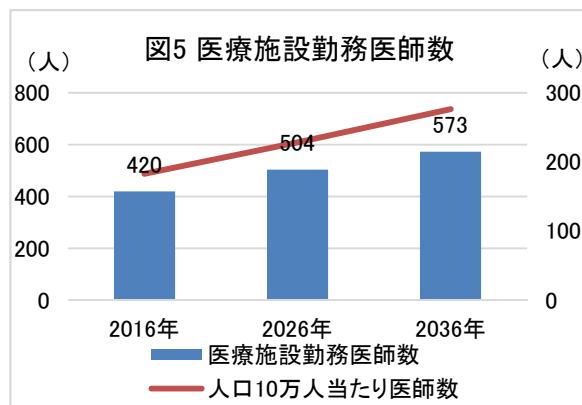
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて84人(24%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に60人(88%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は22%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて106人(38%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に35人(24%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は31%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は30人(20%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて99人(150%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年16%、2036年29%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



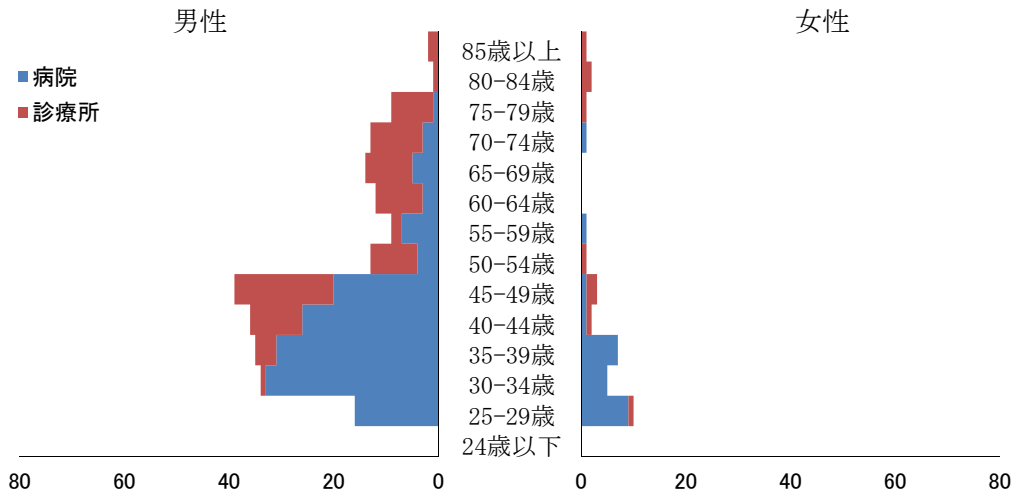
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

東近江医療圏

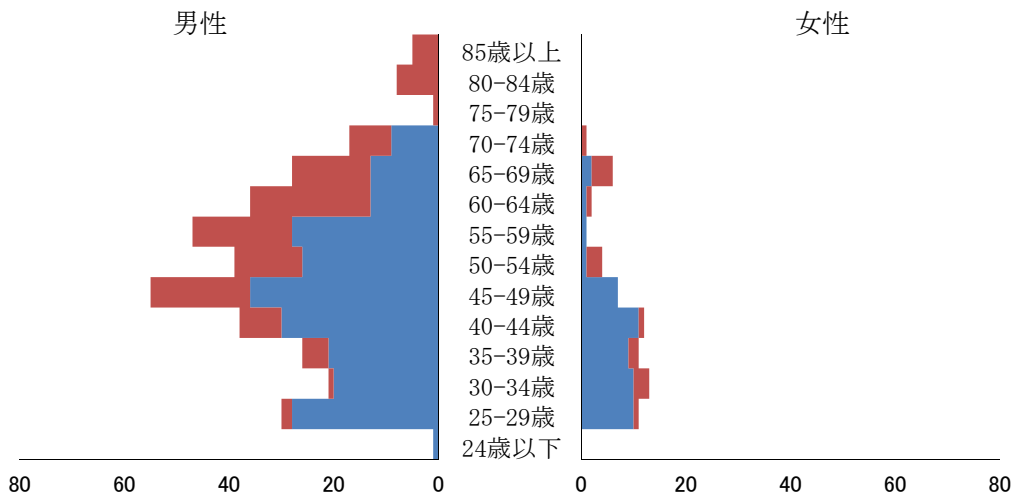
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

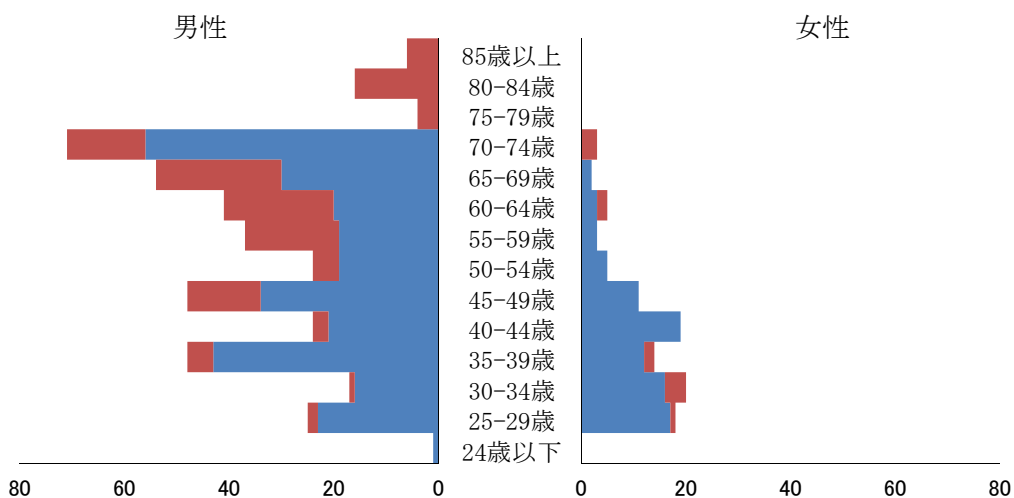
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

東近江医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	229,799	220,522	207,043	-22,756	-10%	-9,277	-4%	-13,479	-6%	
医療施設勤務医師数	420	504	573	153	36%	84	20%	69	14%	
人口10万対	182.8	228.5	276.8	94.0	51%	45.8	25%	48.2	21%	
男性医師数	352	412	436	84	24%	60	17%	24	6%	
人口10万対	153.2	186.8	210.6	57.4	37%	33.7	22%	23.8	13%	
女性医師数	68	93	128	60	88%	25	37%	35	38%	
人口10万対	29.6	42.2	61.8	32.2	109%	12.6	43%	19.7	47%	
病院勤務医師数	277	347	383	106	38%	70	25%	36	10%	
人口10万対	120.5	157.4	185.0	64.4	53%	36.8	31%	27.6	18%	
診療所勤務医師数	143	162	178	35	24%	19	13%	16	10%	
人口10万対	62.2	73.5	86.0	23.7	38%	11.2	18%	12.5	17%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	76	81	83	7	9%	5	7%	2	2%
	35-49歳	149	147	179	30	20%	-2	-1%	32	22%
	50-64歳	129	163	146	17	13%	34	26%	-17	-10%
	65歳以上	66	113	165	99	150%	47	71%	52	46%
	75歳以上(再掲)	14	22	49	35	250%	8	57%	27	123%
男性	24-34歳	52	56	43	-9	-17%	4	8%	-13	-23%
	35-49歳	119	101	129	10	8%	-18	-15%	28	28%
	50-64歳	122	146	107	-15	-12%	24	20%	-39	-27%
	65歳以上	59	109	157	98	166%	50	85%	48	44%
	75歳以上(再掲)	14	21	48	34	243%	7	50%	27	129%
女性	24-34歳	24	25	39	15	63%	1	4%	14	56%
	35-49歳	30	51	56	26	87%	21	70%	5	10%
	50-64歳	7	14	27	20	286%	7	100%	13	93%
	65歳以上	7	3	6	-1	-14%	-4	-57%	3	100%
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	69	73	75	6	9%	4	6%	2	3%
	35-49歳	114	112	134	20	18%	-2	-2%	22	20%
	50-64歳	70	97	81	11	16%	27	39%	-16	-16%
	65歳以上	24	65	93	69	288%	41	171%	28	43%
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
診療所	24-34歳	7	7	7	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	35	36	37	2	6%	1	3%	1	3%
	50-64歳	59	63	65	6	10%	4	7%	2	3%
	65歳以上	42	56	69	27	64%	14	33%	13	23%
	75歳以上(再掲)	14	18	28	14	100%	4	29%	10	56%
	85歳以上(再掲)	5	5	6	1	20%	0	0%	1	20%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

湖東医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は10,202人(7%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は47人(26%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は148人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は17%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

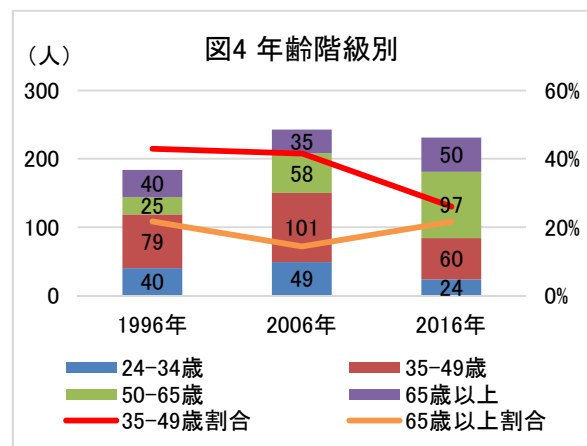
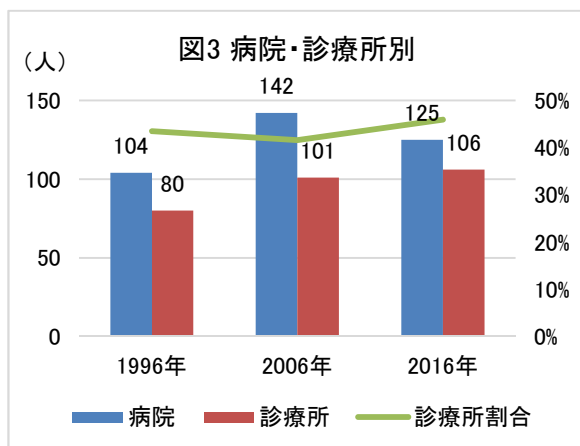
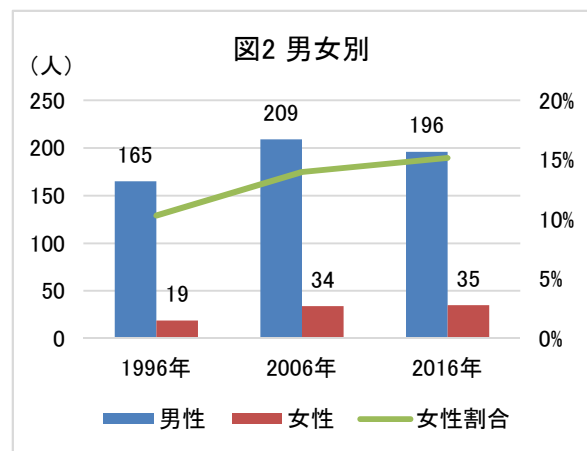
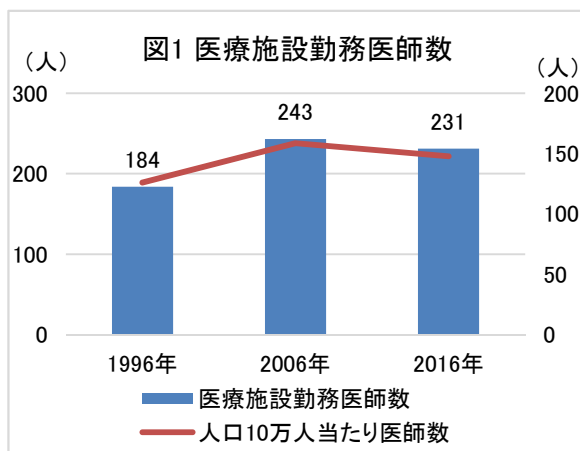
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて31人(19%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に16人(84%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は15%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて21人(20%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に26人(33%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は46%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は19人(-24%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて10人(25%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年22%、2016年22%と横ばいである。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

湖東医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	146,071	153,174	156,273	10,202	7%	7,103	5%	3,099	2%	
総医師数	194	257	245	51	26%	63	32%	-12	-5%	
人口10万対	132.8	167.8	156.8	24.0	18%	35.0	26%	-11.0	-7%	
医療施設勤務医師数	184	243	231	47	26%	59	32%	-12	-5%	
人口10万対	126.0	158.6	147.8	21.9	17%	32.7	26%	-10.8	-7%	
男性医師数	165	209	196	31	19%	44	27%	-13	-6%	
人口10万対	113.0	136.4	125.4	12.5	11%	23.5	21%	-11.0	-8%	
女性医師数	19	34	35	16	84%	15	79%	1	3%	
人口10万対	13.0	22.2	22.4	9.4	72%	9.2	71%	0.2	1%	
病院勤務医師数	104	142	125	21	20%	38	37%	-17	-12%	
人口10万対	71.2	92.7	80.0	8.8	12%	21.5	30%	-12.7	-14%	
診療所勤務医師数	80	101	106	26	33%	21	26%	5	5%	
人口10万対	54.8	65.9	67.8	13.1	24%	11.2	20%	1.9	3%	
医療施設勤務医 平均年齢	48.8	48.2	54.6	5.8	12%	-0.5	-1%	6.4	13%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	40	49	24	-16	-40%	9	23%	-25	-51%
	35-49歳	79	101	60	-19	-24%	22	28%	-41	-41%
	50-64歳	25	58	97	72	288%	33	132%	39	67%
	65歳以上	40	35	50	10	25%	-5	-13%	15	43%
	75歳以上(再掲)	14	18	19	5	36%	4	29%	1	6%
男性	24-34歳	35	39	14	-21	-60%	4	11%	-25	-64%
	35-49歳	73	84	46	-27	-37%	11	15%	-38	-45%
	50-64歳	22	55	89	67	305%	33	150%	34	62%
	65歳以上	35	31	47	12	34%	-4	-11%	16	52%
	75歳以上(再掲)	12	15	18	6	50%	3	25%	3	20%
女性	24-34歳	5	10	10	5	100%	5	100%	0	0%
	35-49歳	6	17	14	8	133%	11	183%	-3	-18%
	50-64歳	3	3	8	5	167%	0	0%	5	167%
	65歳以上	5	4	3	-2	-40%	-1	-20%	-1	-25%
	75歳以上(再掲)	2	3	1	-1	-50%	1	50%	-2	-67%
病院	24-34歳	39	49	23	-16	-41%	10	26%	-26	-53%
	35-49歳	59	72	46	-13	-22%	13	22%	-26	-36%
	50-64歳	2	19	45	43	2150%	17	850%	26	137%
	65歳以上	4	2	11	7	175%	-2	-50%	9	450%
	75歳以上(再掲)	1	1	4	3	300%	0	0%	3	300%
診療所	24-34歳	1	0	1	0	0%	-1	-100%	1	
	35-49歳	20	29	14	-6	-30%	9	45%	-15	-52%
	50-64歳	23	39	52	29	126%	16	70%	13	33%
	65歳以上	36	33	39	3	8%	-3	-8%	6	18%
	75歳以上(再掲)	13	17	15	2	15%	4	31%	-2	-12%
	85歳以上(再掲)	0	2	3	3		2		1	50%

湖東医療圏

＜医師数の推移＞

湖東医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、形成外科であり、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、小児外科、心臓血管外科、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、小児科、放射線科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	184	126.0	43	243	158.6	44	231	147.8	40	47	26%	21.9	17%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	87	59.6	45	95	62.0	44	96	61.4	41	9	10%	1.9	3%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	15	10.3	48	14	9.1	45	14	9.0	42	-1	-7%	-1.3	-13%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	2	1.4	33	8	5.2	40	9	5.8	38	7	350%	4.4	321%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	23	15.7	45	22	14.4	44	24	15.4	45	1	4%	-0.4	-2%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0		0.0	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	0	0.0	36	0		0.0	
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	6	4.1	49	9	5.9	54	10	6.4	52	4	67%	2.3	56%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	15	10.3	44	23	15.0	51	18	11.5	40	3	20%	1.2	12%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	3	2.0	53	5	3.2	57	5		3.2	
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	4	2.7	42	7	4.6	45	8	5.1	44	4	100%	2.4	87%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	9	6.2	45	11	7.2	44	9	5.8	39	0	0%	-0.4	-7%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	5	3.4	40	8	5.2	45	6	3.8	39	1	20%	0.4	12%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	3	2.1	41	6	3.9	46	7	4.5	46	4	133%	2.4	118%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	7	4.8	38	7	4.6	38	10	6.4	41	3	43%	1.6	34%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	0	0.0	38	0	0.0	37	0		0.0	
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	4	2.7	48	6	3.9	50	3	1.9	41	-1	-25%	-0.8	-30%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	3	2.1	44	5	3.3	45	5	3.2	41	2	67%	1.1	56%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	0	0.0	38	0		0.0	
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				9	5.9	44	2	1.3	37	2	-78%	-4.6	-78%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	1	0.7	42	10	6.5	53	5	3.2	43	4	400%	2.5	367%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

湖東医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は12,205人(-8%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は4人(-2%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は158人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は7%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

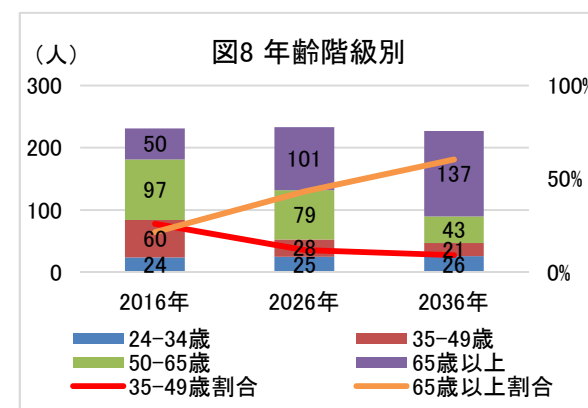
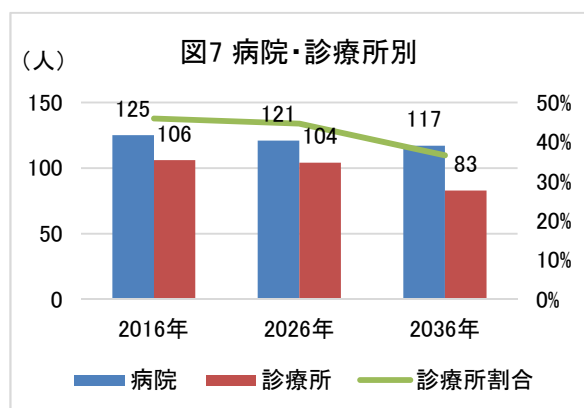
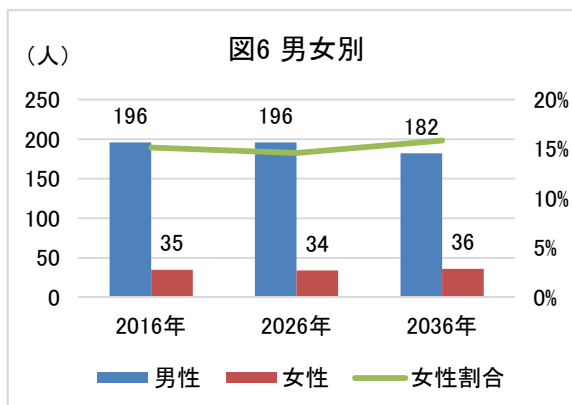
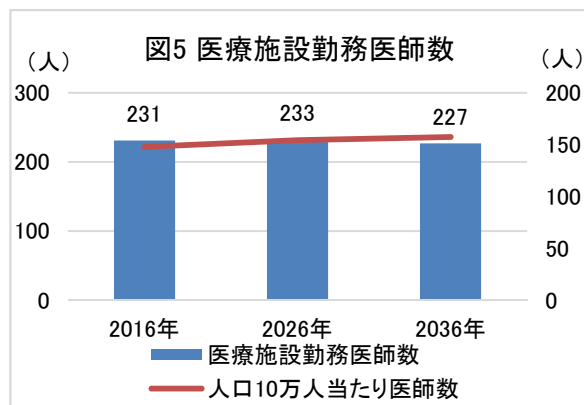
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて14人(-7%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に1人(3%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は16%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて8人(-6%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に23人(-22%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は37%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は39人(-65%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて87人(174%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年22%、2036年60%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



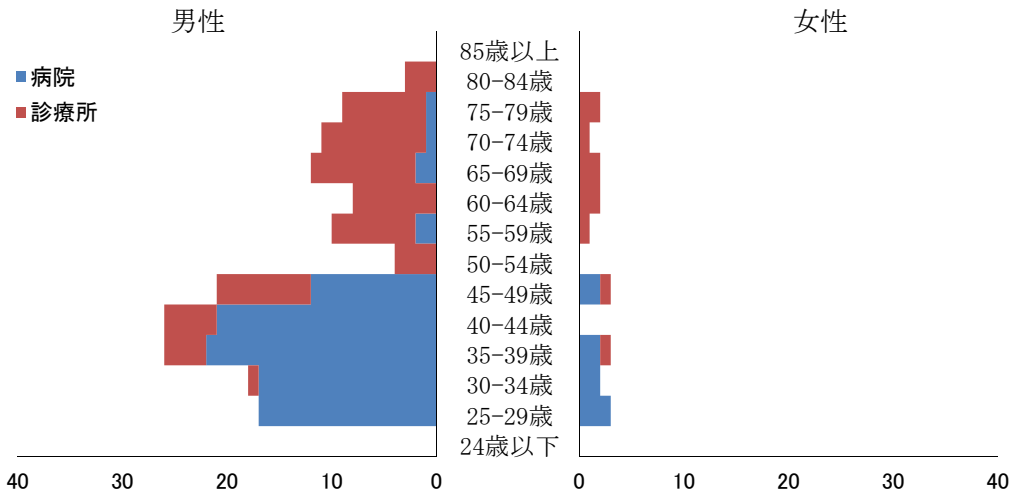
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

湖東医療圏

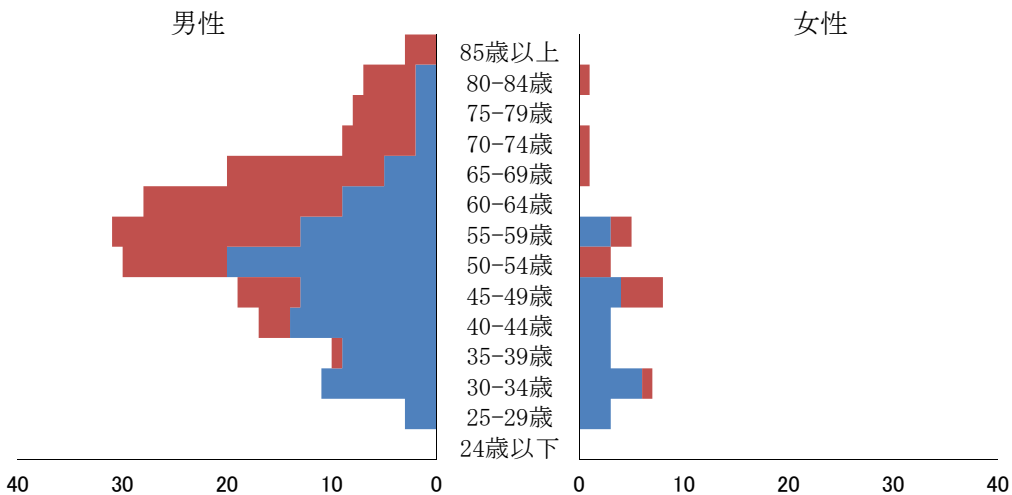
< 医師数ピラミッドの推移 (含推計) >

(単位:人)

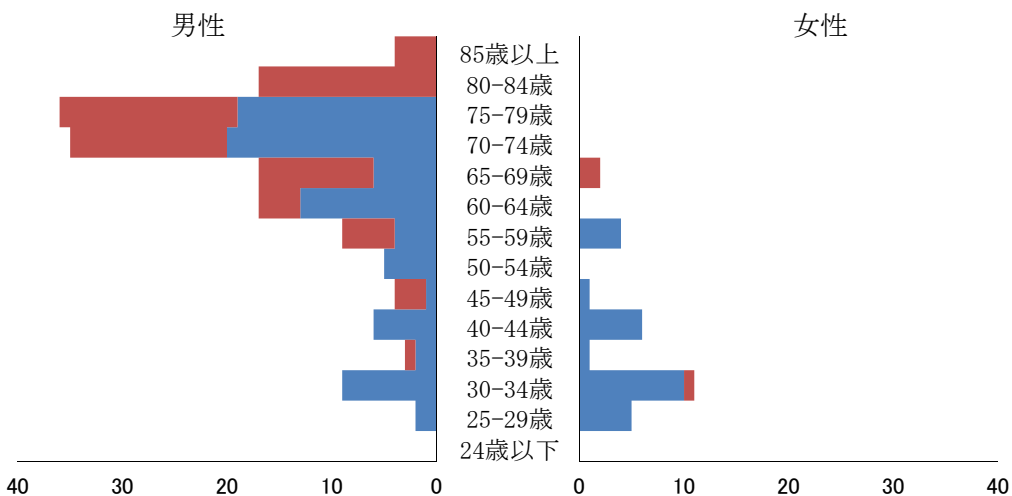
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去（2006年から2016年まで）のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。（ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した）

湖東医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	156,273	150,806	144,068	-12,205	-8%	-5,467	-3%	-6,738	-4%	
医療施設勤務医師数	231	233	227	-4	-2%	2	1%	-6	-3%	
人口10万対	147.8	154.5	157.6	9.7	7%	6.7	5%	3.1	2%	
男性医師数	196	196	182	-14	-7%	0	0%	-14	-7%	
人口10万対	125.4	130.0	126.3	0.9	1%	4.5	4%	-3.6	-3%	
女性医師数	35	34	36	1	3%	-1	-3%	2	6%	
人口10万対	22.4	22.5	25.0	2.6	12%	0.1	1%	2.4	11%	
病院勤務医師数	125	121	117	-8	-6%	-4	-3%	-4	-3%	
人口10万対	80.0	80.2	81.2	1.2	2%	0.2	0%	1.0	1%	
診療所勤務医師数	106	104	83	-23	-22%	-2	-2%	-21	-20%	
人口10万対	67.8	69.0	57.6	-10.2	-15%	1.1	2%	-11.4	-16%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	24	25	26	2	8%	1	4%	1	4%
	35-49歳	60	28	21	-39	-65%	-32	-53%	-7	-25%
	50-64歳	97	79	43	-54	-56%	-18	-19%	-36	-46%
	65歳以上	50	101	137	87	174%	51	102%	36	36%
	75歳以上(再掲)	19	33	70	51	268%	14	74%	37	112%
男性	24-34歳	14	14	11	-3	-21%	0	0%	-3	-21%
	35-49歳	46	17	12	-34	-74%	-29	-63%	-5	-29%
	50-64歳	89	67	33	-56	-63%	-22	-25%	-34	-51%
	65歳以上	47	98	126	79	168%	51	109%	28	29%
	75歳以上(再掲)	18	32	68	50	278%	14	78%	36	113%
女性	24-34歳	10	10	16	6	60%	0	0%	6	60%
	35-49歳	14	11	9	-5	-36%	-3	-21%	-2	-18%
	50-64歳	8	9	8	0	0%	1	13%	-1	-11%
	65歳以上	3	4	3	0	0%	1	33%	-1	-25%
	75歳以上(再掲)	1	1	0	-1	-100%	0	0%	-1	-100%
病院	24-34歳	23	24	25	2	9%	1	4%	1	4%
	35-49歳	46	22	16	-30	-65%	-24	-52%	-6	-27%
	50-64歳	45	46	28	-17	-38%	1	2%	-18	-39%
	65歳以上	11	29	48	37	336%	18	164%	19	66%
	75歳以上(再掲)	4	10	20	16	400%	6	150%	10	100%
診療所	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	14	4	4	-10	-71%	-10	-71%	0	0%
	50-64歳	52	31	7	-45	-87%	-21	-40%	-24	-77%
	65歳以上	39	68	71	32	82%	29	74%	3	4%
	75歳以上(再掲)	15	22	39	24	160%	7	47%	17	77%
	85歳以上(再掲)	3	3	4	1	33%	0	0%	1	33%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

湖北医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は6,060人(-4%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は46人(19%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は183人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は24%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

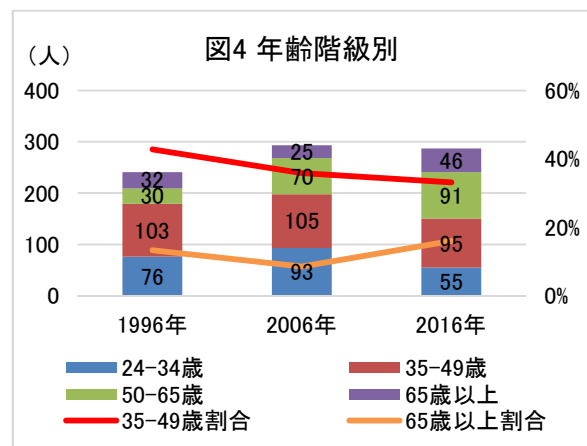
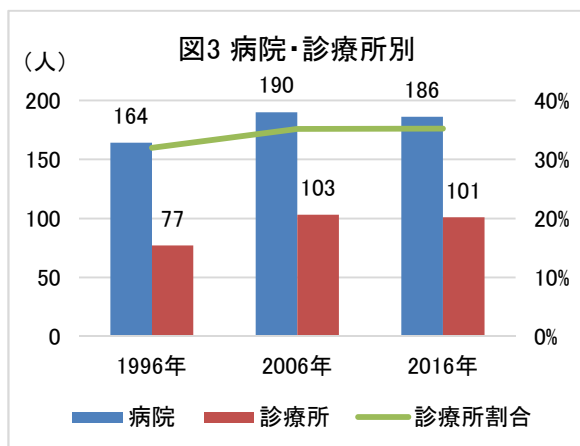
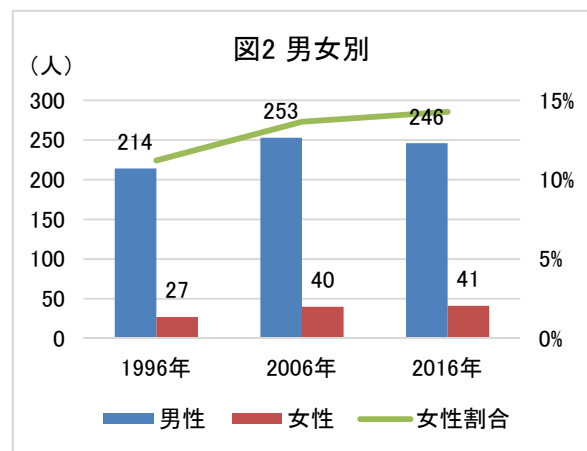
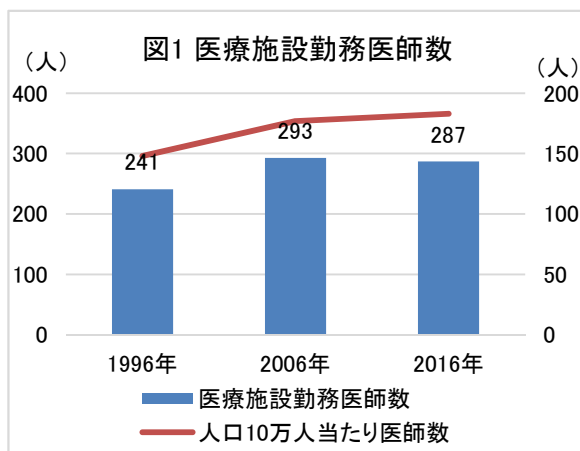
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて32人(15%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に14人(52%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は14%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて22人(13%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に24人(31%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は35%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は8人(-8%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて14人(44%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年13%、2016年16%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

湖北医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	162,972	165,507	156,912	-6,060	-4%	2,535	2%	-8,595	-5%	
総医師数	248	302	292	44	18%	54	22%	-10	-3%	
人口10万対	152.2	182.5	186.1	33.9	22%	30.3	20%	3.6	2%	
医療施設勤務医師数	241	293	287	46	19%	52	22%	-6	-2%	
人口10万対	147.9	177.0	182.9	35.0	24%	29.2	20%	5.9	3%	
男性医師数	214	253	246	32	15%	39	18%	-7	-3%	
人口10万対	131.3	152.9	156.8	25.5	19%	21.6	16%	3.9	3%	
女性医師数	27	40	41	14	52%	13	48%	1	2%	
人口10万対	16.6	24.2	26.1	9.6	58%	7.6	46%	2.0	8%	
病院勤務医師数	164	190	186	22	13%	26	16%	-4	-2%	
人口10万対	100.6	114.8	118.5	17.9	18%	14.2	14%	3.7	3%	
診療所勤務医師数	77	103	101	24	31%	26	34%	-2	-2%	
人口10万対	47.2	62.2	64.4	17.1	36%	15.0	32%	2.1	3%	
医療施設勤務医 平均年齢	44.4	44.7	49.9	5.5	12%	0.3	1%	5.2	12%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	76	93	55	-21	-28%	17	22%	-38	-41%
	35-49歳	103	105	95	-8	-8%	2	2%	-10	-10%
	50-64歳	30	70	91	61	203%	40	133%	21	30%
	65歳以上	32	25	46	14	44%	-7	-22%	21	84%
	75歳以上(再掲)	13	11	17	4	31%	-2	-15%	6	55%
男性	24-34歳	66	70	43	-23	-35%	4	6%	-27	-39%
	35-49歳	96	97	81	-15	-16%	1	1%	-16	-16%
	50-64歳	27	64	83	56	207%	37	137%	19	30%
	65歳以上	25	22	39	14	56%	-3	-12%	17	77%
	75歳以上(再掲)	10	9	13	3	30%	-1	-10%	4	44%
女性	24-34歳	10	23	12	2	20%	13	130%	-11	-48%
	35-49歳	7	8	14	7	100%	1	14%	6	75%
	50-64歳	3	6	8	5	167%	3	100%	2	33%
	65歳以上	7	3	7	0	0%	-4	-57%	4	133%
	75歳以上(再掲)	3	2	4	1	33%	-1	-33%	2	100%
病院	24-34歳	70	88	54	-16	-23%	18	26%	-34	-39%
	35-49歳	74	72	71	-3	-4%	-2	-3%	-1	-1%
	50-64歳	18	28	47	29	161%	10	56%	19	68%
	65歳以上	2	2	14	12	600%	0	0%	12	600%
	75歳以上(再掲)	1	0	4	3	300%	-1	-100%	4	
診療所	24-34歳	6	5	1	-5	-83%	-1	-17%	-4	-80%
	35-49歳	29	33	24	-5	-17%	4	14%	-9	-27%
	50-64歳	12	42	44	32	267%	30	250%	2	5%
	65歳以上	30	23	32	2	7%	-7	-23%	9	39%
	75歳以上(再掲)	12	11	13	1	8%	-1	-8%	2	18%
	85歳以上(再掲)	0	1	5	5		1		4	400%

湖北医療圏

<医師数の推移>

湖北医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、形成外科であり、少ない診療科は、外科(総数)、小児外科、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、麻酔科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児科、心臓血管外科、脳神経外科、形成外科、眼科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	241	147.9	46	293	177.0	46	287	182.9	44	46	19%	35.0	24%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	114	70.0	48	119	71.9	48	117	74.6	45	3	3%	4.6	7%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	14	8.6	45	22	13.3	54	24	15.3	54	10	71%	6.7	78%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	12	7.4	48	10	6.0	42	15	9.6	45	3	25%	2.2	30%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	20	12.3	41	22	13.3	43	22	14.0	43	2	10%	1.7	14%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0		0.0	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	1	0.6	43	3	1.8	49	4	2.5	50	3	300%	1.9	315%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	5	3.1	44	7	4.2	47	8	5.1	47	3	60%	2.0	66%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	19	11.7	47	22	13.3	47	20	12.7	42	1	5%	1.1	9%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	3	1.8	57	7	4.2	70	5	3.2	57	2	67%	1.3	73%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	4	2.5	41	9	5.4	48	5	3.2	39	1	25%	0.7	30%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	7	4.3	41	11	6.6	43	12	7.6	43	5	71%	3.4	78%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	6	3.7	40	7	4.2	41	6	3.8	39	0	0%	0.1	4%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	8	4.9	53	8	4.8	50	9	5.7	51	1	13%	0.8	17%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	9	5.5	40	6	3.6	36	11	7.0	43	2	22%	1.5	27%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	0	0.0	38	1	0.6	42	1		0.6	
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	7	4.3	53	7	4.2	51	9	5.7	52	2	29%	1.4	34%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	9	5.5	55	6	3.6	46	6	3.8	42	-3	-33%	-1.7	-31%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	0	0.0	38	0		0.0	
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				20	12.1	51	9	5.7	42	9	-55%	-6.3	-53%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	3	1.8	44	7	4.2	48	4	2.5	42	1	33%	0.7	38%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

湖北医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は14,863人(-9%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は18人(-6%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は189人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は4%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

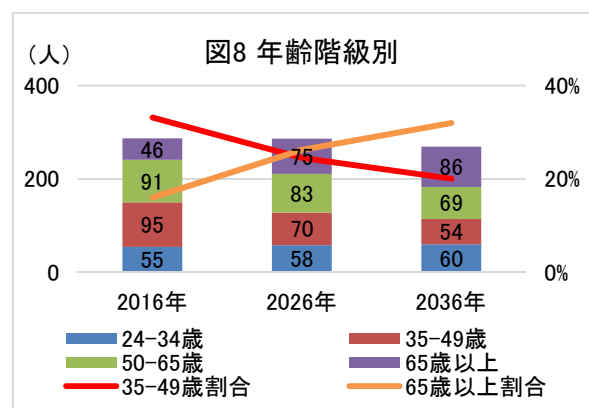
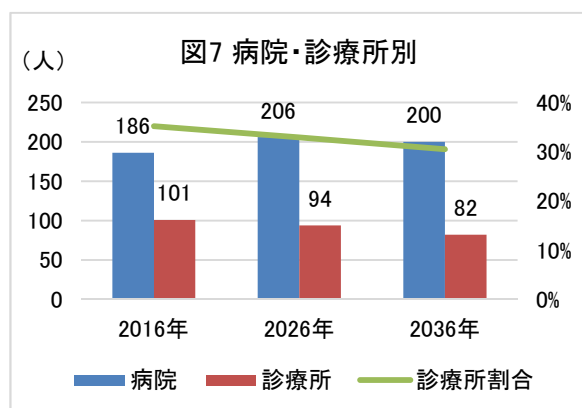
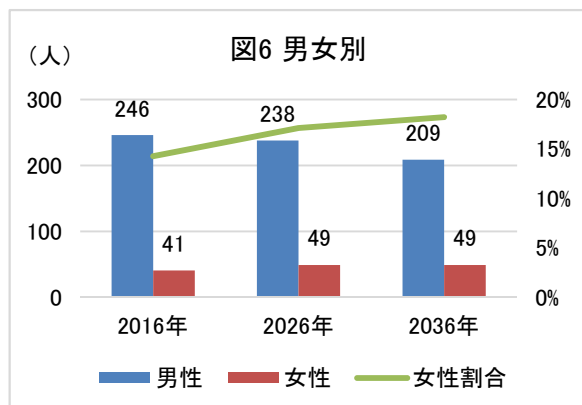
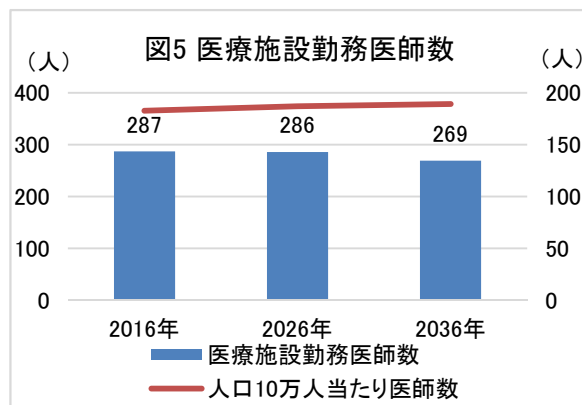
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて37人(-15%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に8人(20%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は18%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて14人(8%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に19人(-19%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は30%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は41人(-43%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて40人(87%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年16%、2036年32%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



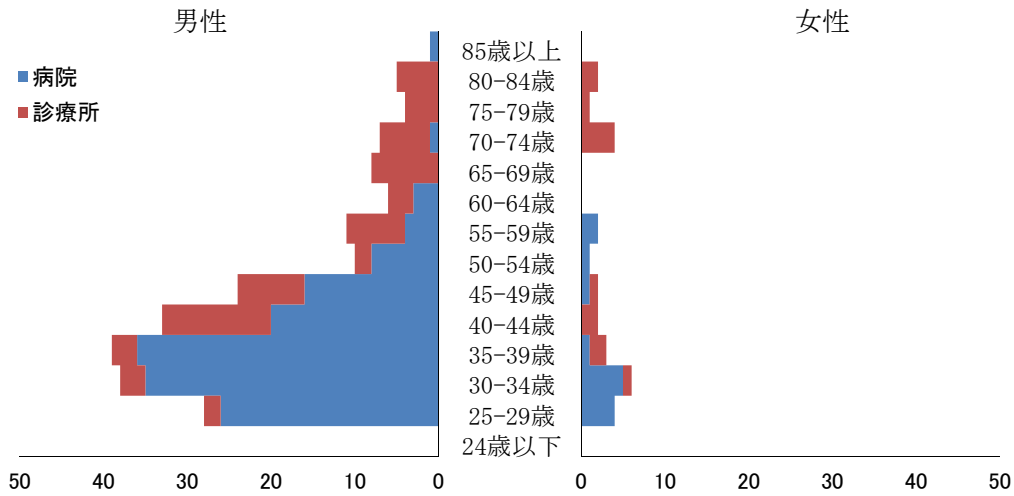
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

湖北医療圏

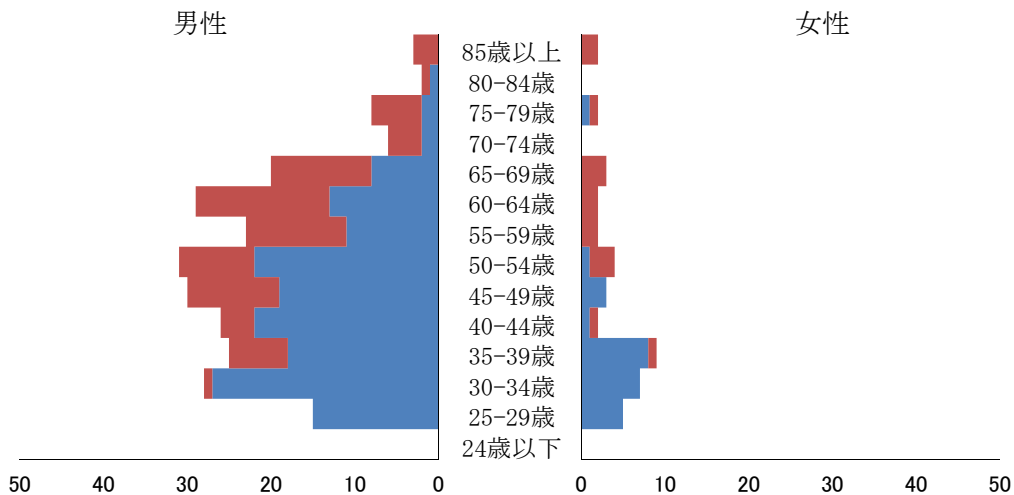
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

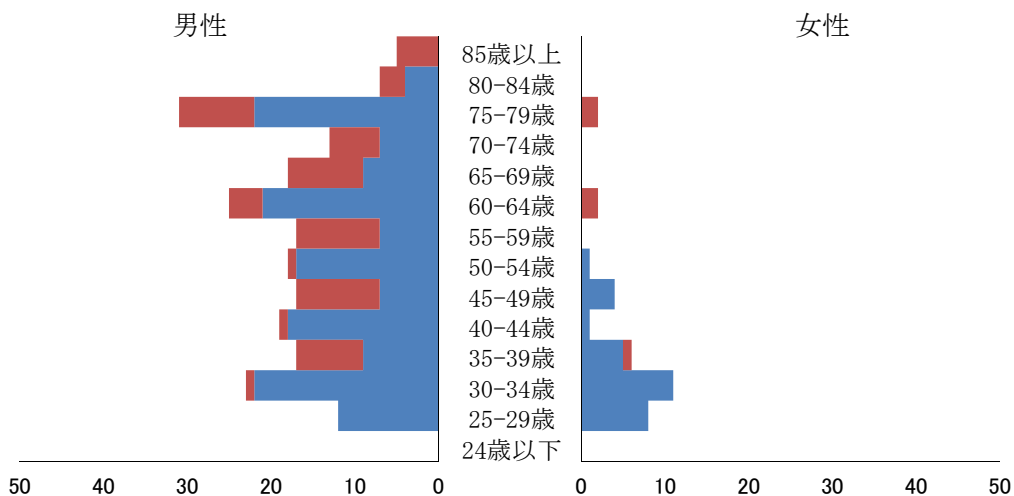
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

湖北医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	156,912	152,714	142,049	-14,863	-9%	-4,198	-3%	-10,665	-7%	
医療施設勤務医師数	287	286	269	-18	-6%	-1	0%	-17	-6%	
人口10万対	182.9	187.3	189.4	6.5	4%	4.4	2%	2.1	1%	
男性医師数	246	238	209	-37	-15%	-8	-3%	-29	-12%	
人口10万対	156.8	155.8	147.1	-9.6	-6%	-0.9	-1%	-8.7	-6%	
女性医師数	41	49	49	8	20%	8	20%	0	0%	
人口10万対	26.1	32.1	34.5	8.4	32%	6.0	23%	2.4	8%	
病院勤務医師数	186	206	200	14	8%	20	11%	-6	-3%	
人口10万対	118.5	134.9	140.8	22.3	19%	16.4	14%	5.9	4%	
診療所勤務医師数	101	94	82	-19	-19%	-7	-7%	-12	-13%	
人口10万対	64.4	61.6	57.7	-6.6	-10%	-2.8	-4%	-3.8	-6%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	55	58	60	5	9%	3	5%	2	3%
	35-49歳	95	70	54	-41	-43%	-25	-26%	-16	-23%
	50-64歳	91	83	69	-22	-24%	-8	-9%	-14	-17%
	65歳以上	46	75	86	40	87%	29	63%	11	15%
	75歳以上(再掲)	17	36	48	31	182%	19	112%	12	33%
男性	24-34歳	43	45	35	-8	-19%	2	5%	-10	-22%
	35-49歳	81	56	45	-36	-44%	-25	-31%	-11	-20%
	50-64歳	83	74	59	-24	-29%	-9	-11%	-15	-20%
	65歳以上	39	63	70	31	79%	24	62%	7	11%
	75歳以上(再掲)	13	26	36	23	177%	13	100%	10	38%
女性	24-34歳	12	12	19	7	58%	0	0%	7	58%
	35-49歳	14	15	11	-3	-21%	1	7%	-4	-27%
	50-64歳	8	10	14	6	75%	2	25%	4	40%
	65歳以上	7	12	5	-2	-29%	5	71%	-7	-58%
	75歳以上(再掲)	4	10	3	-1	-25%	6	150%	-7	-70%
病院	24-34歳	54	57	59	5	9%	3	6%	2	4%
	35-49歳	71	53	42	-29	-41%	-18	-25%	-11	-21%
	50-64歳	47	56	49	2	4%	9	19%	-7	-13%
	65歳以上	14	40	50	36	257%	26	186%	10	25%
	75歳以上(再掲)	4	26	33	29	725%	22	550%	7	27%
診療所	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	24	20	21	-3	-13%	-4	-17%	1	5%
	50-64歳	44	27	17	-27	-61%	-17	-39%	-10	-37%
	65歳以上	32	46	43	11	34%	14	44%	-3	-7%
	75歳以上(再掲)	13	20	24	11	85%	7	54%	4	20%
	85歳以上(再掲)	5	6	9	4	80%	1	20%	3	50%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

湖西医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は4,344人(-8%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は2人(-3%)減少した。2016年の人口10万人当たり医師数は144人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は6%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

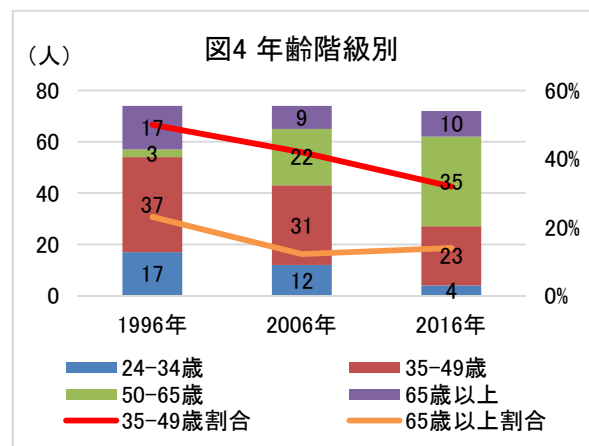
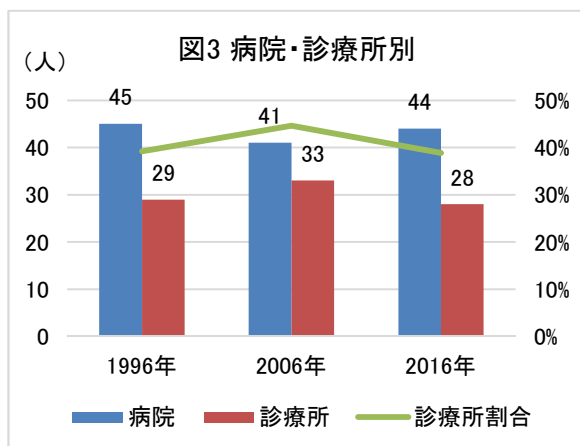
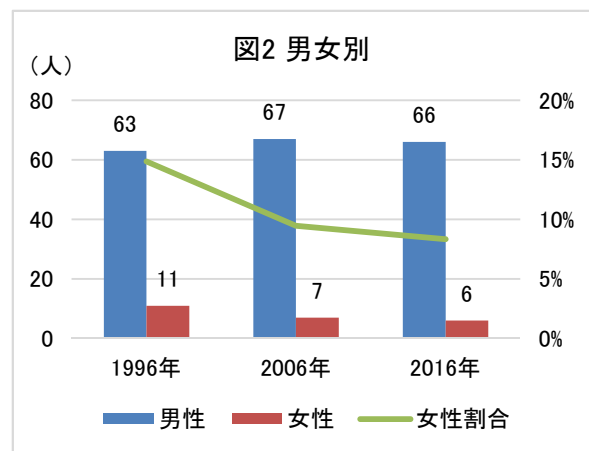
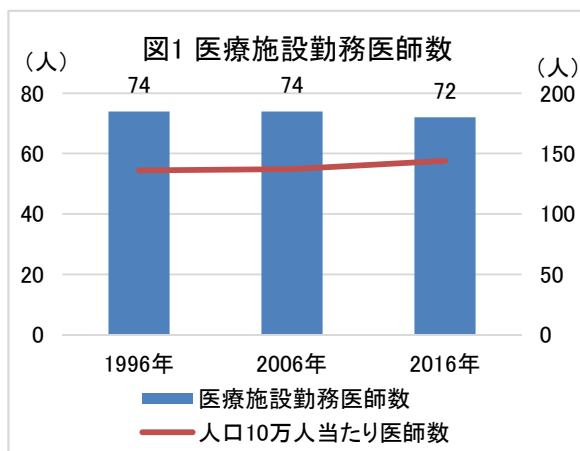
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて3人(5%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に5人(-45%)減り、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は8%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて1人(-2%)減り、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に1人(-3%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は39%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は14人(-38%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて7人(-41%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年23%、2016年14%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

湖西医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	54,369	53,950	50,025	-4,344	-8%	-419	-1%	-3,925	-7%	
総医師数	75	76	74	-1	-1%	1	1%	-2	-3%	
人口10万対	137.9	140.9	147.9	10.0	7%	2.9	2%	7.1	5%	
医療施設勤務医師数	74	74	72	-2	-3%	0	0%	-2	-3%	
人口10万対	136.1	137.2	143.9	7.8	6%	1.1	1%	6.8	5%	
男性医師数	63	67	66	3	5%	4	6%	-1	-1%	
人口10万対	115.9	124.2	131.9	16.1	14%	8.3	7%	7.7	6%	
女性医師数	11	7	6	-5	-45%	-4	-36%	-1	-14%	
人口10万対	20.2	13.0	12.0	-8.2	-41%	-7.3	-36%	-1.0	-8%	
病院勤務医師数	45	41	44	-1	-2%	-4	-9%	3	7%	
人口10万対	82.8	76.0	88.0	5.2	6%	-6.8	-8%	12.0	16%	
診療所勤務医師数	29	33	28	-1	-3%	4	14%	-5	-15%	
人口10万対	53.3	61.2	56.0	2.6	5%	7.8	15%	-5.2	-8%	
医療施設勤務医 平均年齢	47.2	50.2	53.4	6.2	13%	3.0	6%	3.2	6%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	17	12	4	-13	-76%	-5	-29%	-8	-67%
	35-49歳	37	31	23	-14	-38%	-6	-16%	-8	-26%
	50-64歳	3	22	35	32	1067%	19	633%	13	59%
	65歳以上	17	9	10	-7	-41%	-8	-47%	1	11%
	75歳以上(再掲)	7	7	0	-7	-100%	0	0%	-7	-100%
男性	24-34歳	14	9	3	-11	-79%	-5	-36%	-6	-67%
	35-49歳	33	28	20	-13	-39%	-5	-15%	-8	-29%
	50-64歳	3	22	33	30	1000%	19	633%	11	50%
	65歳以上	13	8	10	-3	-23%	-5	-38%	2	25%
	75歳以上(再掲)	6	6	0	-6	-100%	0	0%	-6	-100%
女性	24-34歳	3	3	1	-2	-67%	0	0%	-2	-67%
	35-49歳	4	3	3	-1	-25%	-1	-25%	0	0%
	50-64歳	0	0	2	2		0		2	
	65歳以上	4	1	0	-4	-100%	-3	-75%	-1	-100%
	75歳以上(再掲)	1	1	0	-1	-100%	0	0%	-1	-100%
病院	24-34歳	16	11	3	-13	-81%	-5	-31%	-8	-73%
	35-49歳	22	18	19	-3	-14%	-4	-18%	1	6%
	50-64歳	3	9	20	17	567%	6	200%	11	122%
	65歳以上	4	3	2	-2	-50%	-1	-25%	-1	-33%
	75歳以上(再掲)	1	1	0	-1	-100%	0	0%	-1	-100%
診療所	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	15	13	4	-11	-73%	-2	-13%	-9	-69%
	50-64歳	0	13	15	15		13		2	15%
	65歳以上	13	6	8	-5	-38%	-7	-54%	2	33%
	75歳以上(再掲)	6	6	0	-6	-100%	0	0%	-6	-100%
	85歳以上(再掲)	0	4	0	0		4		-4	-100%

湖西医療圏

＜医師数の推移＞

湖西医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、整形外科であり、少ない診療科は、精神科、外科(総数)、小児外科、脳神経外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、精神科、外科(総数)、脳神経外科、産婦人科(総数)、放射線科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、泌尿器科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	74	136.1	44	74	137.2	41	72	143.9	39	-2	-3%	7.8	6%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	37	68.1	48	35	64.9	45	39	78.0	46	2	5%	9.9	15%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	6	11.0	50	8	14.8	57	6	12.0	48	0	0%	1.0	9%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	1	1.8	35	1	1.9	33	0	0.0	27	-1	-100%	-1.8	-100%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	8	14.7	43	6	11.1	40	4	8.0	35	-4	-50%	-6.7	-46%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0	0.0	0
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	1	2.0	47	1	0	2.0	0
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	2	3.7	47	2	3.7	45	1	2.0	35	-1	-50%	-1.7	-46%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	8	14.7	53	9	16.7	54	10	20.0	56	2	25%	5.3	36%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	0	0.0	39	0	0.0	37	0	0	0.0	0
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	1	1.8	40	1	1.9	37	1	2.0	36	0	0%	0.2	9%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	2	3.7	39	2	3.7	36	2	4.0	35	0	0%	0.3	9%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	2	3.7	40	3	5.6	46	2	4.0	39	0	0%	0.3	9%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	1	1.8	40	1	1.9	37	2	4.0	44	1	100%	2.2	117%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	2	3.7	36	1	1.9	31	1	2.0	32	-1	-50%	-1.7	-46%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	1	1.9	53	0	0.0	37	0	0	0.0	0
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	2	3.7	51	1	1.9	43	1	2.0	41	-1	-50%	-1.7	-46%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	1	1.8	43	0	0.0	36	1	2.0	38	0	0%	0.2	9%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	0	0.0	38	0	0	0.0	0
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				2	3.7	41	1	2.0	38	1	-50%	-1.7	-46%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	1	1.8	44	1	1.9	43	0	0.0	37	-1	-100%	-1.8	-100%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

湖西医療圏

＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は8,716人(-17%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は33人(-46%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は94人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は-34%減り、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

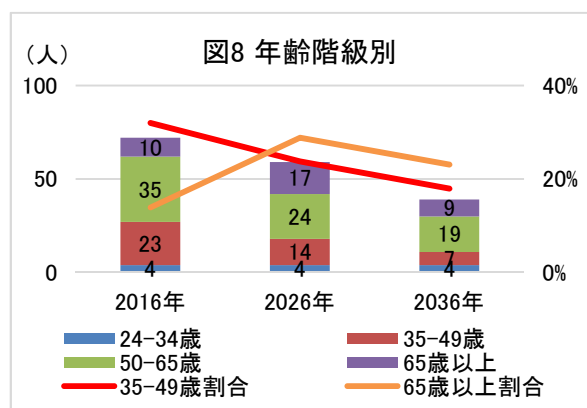
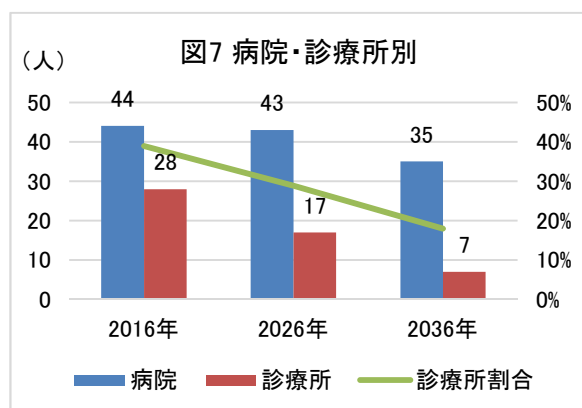
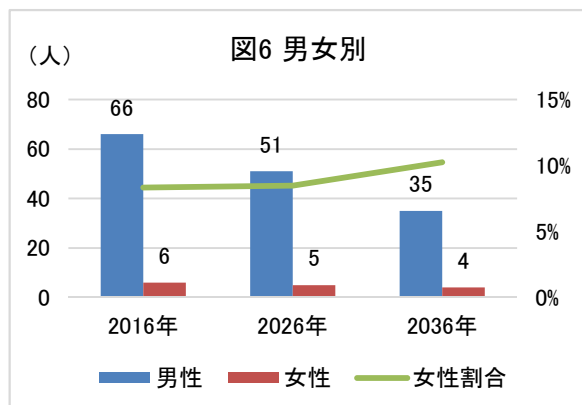
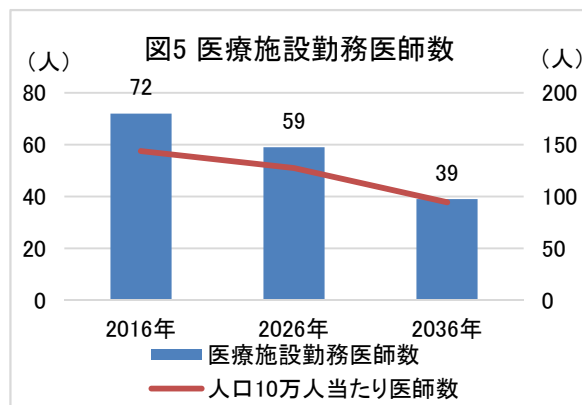
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて31人(-47%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に2人(-33%)減り、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は10%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて9人(-20%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に21人(-75%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は18%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は16人(-70%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて1人(-10%)減り、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年14%、2036年23%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



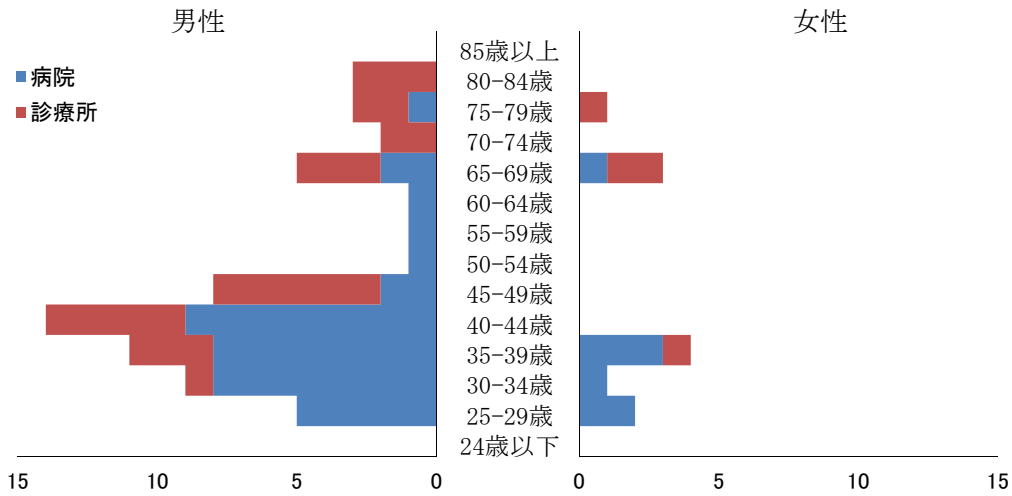
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

湖西医療圏

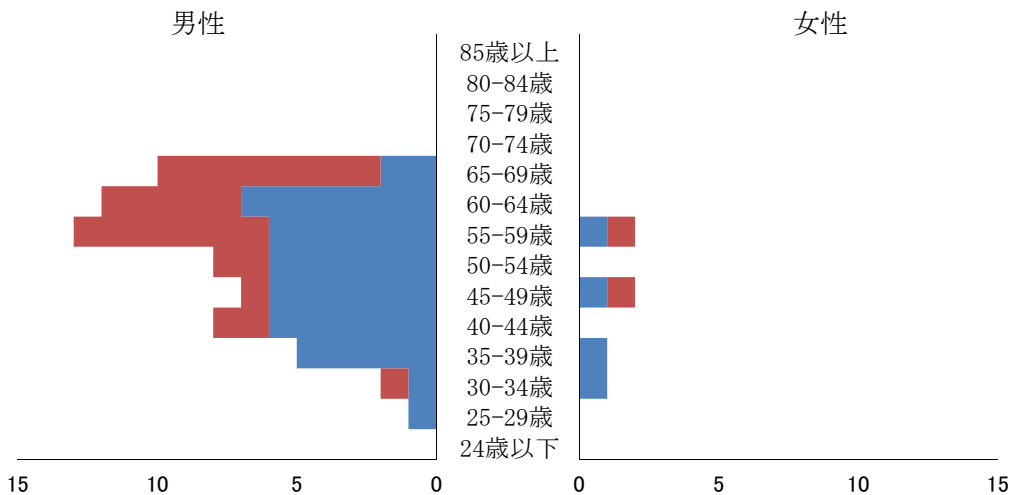
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

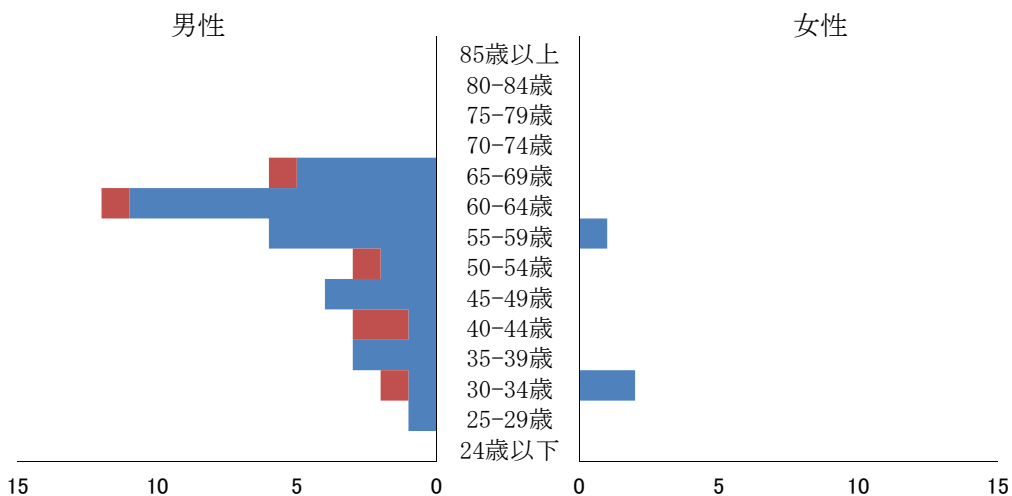
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

湖西医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	50,025	46,214	41,309	-8,716	-17%	-3,811	-8%	-4,905	-11%	
医療施設勤務医師数	72	59	39	-33	-46%	-13	-18%	-20	-34%	
人口10万対	143.9	127.7	94.4	-49.5	-34%	-16.3	-11%	-33.3	-26%	
男性医師数	66	51	35	-31	-47%	-15	-23%	-16	-31%	
人口10万対	131.9	110.4	84.7	-47.2	-36%	-21.6	-16%	-25.6	-23%	
女性医師数	6	5	4	-2	-33%	-1	-17%	-1	-20%	
人口10万対	12.0	10.8	9.7	-2.3	-19%	-1.2	-10%	-1.1	-11%	
病院勤務医師数	44	43	35	-9	-20%	-1	-2%	-8	-19%	
人口10万対	88.0	93.0	84.7	-3.2	-4%	5.1	6%	-8.3	-9%	
診療所勤務医師数	28	17	7	-21	-75%	-11	-39%	-10	-59%	
人口10万対	56.0	36.8	16.9	-39.0	-70%	-19.2	-34%	-19.8	-54%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	4	4	4	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	23	14	7	-16	-70%	-9	-39%	-7	-50%
	50-64歳	35	24	19	-16	-46%	-11	-31%	-5	-21%
	65歳以上	10	17	9	-1	-10%	7	70%	-8	-47%
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
男性	24-34歳	3	3	3	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	20	12	9	-11	-55%	-8	-40%	-3	-25%
	50-64歳	33	22	16	-17	-52%	-11	-33%	-6	-27%
	65歳以上	10	14	7	-3	-30%	4	40%	-7	-50%
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
女性	24-34歳	1	1	2	1	100%	0	0%	1	100%
	35-49歳	3	2	0	-3	-100%	-1	-33%	-2	-100%
	50-64歳	2	2	2	0	0%	0	0%	0	0%
	65歳以上	0	0	0	0		0		0	
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	3	3	3	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	19	12	6	-13	-68%	-7	-37%	-6	-50%
	50-64歳	20	21	21	1	5%	1	5%	0	0%
	65歳以上	2	7	5	3	150%	5	250%	-2	-29%
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
診療所	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	4	2	2	-2	-50%	-2	-50%	0	0%
	50-64歳	15	5	2	-13	-87%	-10	-67%	-3	-60%
	65歳以上	8	9	2	-6	-75%	1	13%	-7	-78%
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
	85歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)